

2022 年度

歯学部研究年報



明海大学

MEIKAI UNIVERSITY

目 次

	頁
形態機能成育学講座	
解剖学 分野	1
組織学 分野	3
生理学 分野	7
口腔小児科学 分野	8
歯科矯正学 分野	12
口腔生物再生医工学講座	
生化学 分野	18
微生物学 分野	20
歯周病学 分野	21
基礎生物学 分野	28
機能保存回復学講座	
歯科生体材料学 分野	29
有床義歯補綴学 分野	31
クラウン・ブリッジ補綴学分野	32
保存治療学 分野	38
オーラル・リハビリテーション学分野	41
摂食嚥下リハビリテーション学分野	44
基礎物理学 分野	45
病態診断治療学講座	
病理学 分野	46
薬理学 分野	50
総合臨床歯科学 分野	54
歯科放射線学 分野	56
口腔顎顔面外科学分野	58
高齢者歯科学 分野	66
歯科麻酔学 分野	68
歯科法医学 分野	72
社会健康科学講座	
スポーツ歯学 分野	75

総合臨床医学講座

内 科 学 分 野 81

頭頸部外科・耳鼻咽喉科学分野 82

明海大学歯科医学総合研究所

M-RIO (Meikai University Research Institute of Odontology) 83

形態機能成育学講座

解 剖 学 分 野

組 織 学 分 野

生 理 学 分 野

口 腔 小 児 科 学 分 野

齒 科 矯 正 学 分 野

解剖学

B. 学術論文

1. 原著

- 1) Sakashita H, Bando Y, Nagasaka A, Sakiyama K, Onozawa G, Taira F, Ogasawara Y, Owada Y, Sakashita H, Amano O, Spatial and chronological localization of septoclasts in the mouse Meckel's cartilage, *Histochem Cell Biol.* 2022;157(5):569-580.
- 2) Nagasaka A, Sakiyama K, Bando Y, Yamamoto M, Abe S, Amano O, Spatiotemporal Gene Expression Regions along the Anterior? Posterior Axis in Mouse Embryos before and after Palatal Elevation, *Int. J. Mol. Sci.* 2022, 23(9): 5160.

D. 学会発表

2. 全国学会

(3) 一般演題

- 1) 浅見瑠璃, エナメル象牙境および歯髓腔に隣接した象牙質間における AGEs 蓄積の比較および年齢推定法の開発, 明海歯科医学会第 47 回学術大会, 坂戸市, 2022, 6
- 2) 長坂 新, 崎山浩司, 坂東康彦, 小野澤 豪, 天野 修, マウス胎仔を用いた口蓋突起挙上に関わる遺伝子発現領域の時空間的变化の解析, 第 64 回歯科基礎医学会学術大会・総会, 徳島市, 2022, 9
- 3) 坂東康彦, 小野澤 豪, 長坂 新, 崎山浩司, 天野 修, 形成の場を整える吸収系細胞の検討 表皮型脂肪酸結合タンパク (E-FABP/FABP5) を発現する非石灰化軟骨吸収細胞 septoclast, 第 64 回歯科基礎医学会学術大会・総会, 徳島市, 2022, 9
- 4) 浅見瑠璃, 林田千代美, 佐藤卓也, 崎山浩司, 歯冠部象牙質における Advanced Glycation End products (AGEs) 蓄積の比較, 第 64 回歯科基礎医学会学術大会・総会, 徳島市, 2022, 9
- 5) 坂東康彦, 小野澤 豪, 長坂 新, 崎山浩司, 大和田裕二, 天野 修, 表皮型脂肪酸結合タンパク (E-FABP/FABP5) を発現する septoclast の骨端板軟骨吸収における役割, 第 128 回日本解剖学会学術大会・総会, 仙台市, 2023, 3

3. 地方会

(3) 一般演題

- 1) 坂東康彦, 小野澤 豪, 長坂 新, 崎山浩司, 大和田裕二, 天野 修, マウス骨端板のseptoclastにおけるインテグリン $\alpha 2$ の局在と細胞外基質との関連, 日本解剖学会第110回関東支部学術集会, 前橋市, 2022, 10

E. その他の研究会、講演など

- 1) 崎山浩司, インプラント治療に必要な解剖学, 歯科医師生涯研修(インプラントベーシックプログラム 10 日間コース), 浦安市, 2022, 5

F. 研究助成金等の受入れ

1. 科学研究費助成事業

- 1) 浅見瑠璃(研究代表者): 象牙質および歯周組織における AGEs 蓄積に基づく年齢推定法の開発, 若手研究, 21K17217

組織学

B. 学術論文

1. 原著

- 1) Saito D, Tadokoro R, Nagasaka A, Yoshino D, Teramoto T, Mizumoto K, Funamoto K, Kidokoro H, Miyata T, Tamura K, Takahashi Y: Stiffness of primordial germ cells is required for their extravasation in avian embryos. *iScience.*, 25(12), 105629, 2022.11
- 2) Kim S, Bando Y, Chang C, Kwon J, Tarverti B, Kim D, Lee SH, Ton-That H, Kim R, Nara PL, Park NH: Topical application of *Porphyromonas gingivalis* into the gingival pocket in mice leads to chronic-active infection, periodontitis and systemic inflammation. *Int J Mol Med.*, 50(2), 103, 2022.8
- 3) Ichijo R, Maki K, Kabata M, Murata T, Nagasaka A, Ishihara S, Haga H, Honda T, Adachi T, Yamamoto T, Toyoshima F: Vasculature atrophy causes a stiffened microenvironment that augments epidermal stem cell differentiation in aged skin. *Nat Aging.*, 2, 592-600, 2022.7
- 4) Nagasaka A, Sakiyama K, Bando Y, Yamamoto M, Abe S, Amano O: Spatiotemporal Gene Expression Regions along the Anterior-Posterior Axis in Mouse Embryos before and after Palatal Elevation. *Int J Mol Sci.*, 23(9), 5160, 2022.5
- 5) Sakashita H, Bando Y, Nagasaka A, Sakiyama K, Onozawa G, Taira F, Ogasawara Y, Owada Y, Sakashita H, Amano O: Spatial and chronological localization of septoclasts in the mouse Meckel's cartilage. *Histochem Cell Biol.*, 157(5), 569-580, 2022.5

2. 総説

- 1) Bando Y, Sakashita H, Nagasaka A, Sakiyama K, Tokuda N, Iseki S, Owada Y, Amano O: Septoclasts expressing epidermal fatty acid-binding protein (E-FABP, FABP5) in endochondral ossification. *J Oral Biosci.* 64(1), 18-25, 2022.5
- 2) 天野 修, 佐藤仁美, 八木沼洋行: 献体業務リスク管理アンケート結果について (篤志解剖全国連合会). *解剖誌.* 98, 5-10, 2023.3

C. その他の刊行物など

- 1) 明海白菊 2019～2021 年度懇談会に代えて 明海大学白菊会

D. 学会発表

1. 国際学会

(3) 一般演題

- 1) Bando Y, Onozawa G, Nagasaka A, Sakiyama K, Amano O: Enhancement of FABP4-expression in septoclasts in FABP5-deficient mice. The 20th International Federation of Associations of Anatomists, Istanbul, Turkey (Web). 2022.8
- 2) Nagasaka A, Sakiyama K, Bando Y, Onozawa G, Amano O: Observation of palatal elevation developing mouse embryos using live imaging method. The 20th International Federation of Associations of Anatomists, Istanbul, Turkey (Web). 2022.8
- 3) Onozawa G, Nagasaka A, Bando Y, Yamamoto N, Amano O: Peri-intercalated duct sheath composed of fibroblasts in major salivary glands of the rat. The 20th International Federation of Associations of Anatomists, Istanbul, Turkey (Web). 2022.8

2. 全国学会

(2) シンポジウム

- 1) 坂東康彦, 小野澤豪, 長坂 新, 崎山浩司, 徳田信子, 大和田裕二, 天野 修: 表皮型脂肪酸結合タンパク (E-FABP/FABP5) を発現する septoclast の骨端板軟吸収における役割, 第 128 回日本解剖学会総会・全国学術集会, 仙台, 2023.3
- 2) 坂東康彦, 小野澤豪, 長坂 新, 崎山浩司, 天野 修: 表皮型脂肪酸結合タンパク (E-FABP/FABP5) を発現する非石灰化軟骨吸収細胞 septoclast, 第 64 回歯科基礎医学会学術大会, 徳島, 2022.9

(3) 一般演題

- 1) 長坂 新, 坂東康彦, 小野澤豪, 天野 修: ライブ観察法を用いた発生期マウスの口蓋突起挙上の観察, 第 128 回日本解剖学会総会・全国学術集会, 仙台, 2023.3
- 2) 小野澤豪, 長坂 新, 坂東康彦, 天野 修: ラット大唾液腺介在部導管周囲における線維芽細胞の特異的配列とその発生, 第 128 回日本解剖学会総会・全国学術集会, 仙台, 2023.3

- 3) 長坂 新, 坂東康彦, 小野澤豪, 天野 修: ライブ観察法を用いたマウス胎仔の口蓋突起挙上過程の観察, 第 58 回日本口腔組織培養学会学術大会, 鹿児島, 2022. 12
- 4) 小野澤豪, 長坂 新, 坂東康彦, 山本信治, 天野 修: ラット大唾液腺介在部導管周囲における線維芽細胞の特異的配列, 第 48 回明海歯科医学会学術大会, 坂戸, 2022. 10
- 5) 長坂 新, 崎山浩司, 坂東康彦, 小野澤豪, 天野 修: マウス胎仔を用いた口蓋突起挙上に関わる遺伝子発現領域の時空間的変化の解析, 第 64 回歯科基礎医学会学術大会, 徳島, 2022. 9
- 6) 小野澤豪, 長坂 新, 坂東康彦, 天野 修: ラット大唾液腺介在部導管周囲における線維芽細胞の特異的配列, 第 64 回歯科基礎医学会学術大会, 徳島, 2022. 9
- 7) 長坂 新: 二次口蓋形成過程における細胞形態および動態の解析, 第 47 回明海歯科医学会学術大会, 坂戸, 2022. 6

3. 地方会

(3) 一般演題

- 1) 坂東康彦, 小野澤豪, 長坂 新, 崎山浩司, 大和田祐二, 天野 修: マウス骨端板のseptoclastにおけるインテグリン $\alpha 2$ の局在と細胞外基質との関連, 日本解剖学会第110回関東支部学術集会, 前橋, 2022. 10
- 2) 長坂 新, 坂東康彦, 小野澤豪, 天野 修: 口蓋突起挙上過程に対するライブ観察法を用いた解析, 日本解剖学会第110回関東支部学術集会, 前橋, 2022. 10

E. その他の研究会、講演など

- 1) 天野 修: アンケート調査からみる献体実務の状況と問題点, 篤志解剖全国連合会第 46 回団体部会・大学部会合同研修会, 仙台, 2023. 3
- 2) 天野 修: 献体業務リスク管理アンケート結果, 篤志解剖全国連合会第 39 回献体実務担当者研修会, 長久手, 2022. 11

F. 研究助成金等の受入れ

1. 科学研究費助成事業

- 1) 坂東康彦: 軟骨吸収細胞 septoclast の軟骨基質との接着機構と分化誘導メカニズムの解明, 学術研究助成基金, 基盤研究 (C), 22K09917
- 2) 天野 修: 血管発生・発達を基軸として軟骨吸収細胞セプトクラストのライフサイ

クルを探る，学術研究助成基金，基盤研究（C），21K09820

- 3) 長坂 新：口蓋突起挙上における細胞動態および力学的要素のライブ観察による解析，学術研究助成基金，若手研究，20K18463

生理学

A. 著書・訳本

1. 著書

- 1) 村本和世 (単著), 歯科国試パーフェクトマスター: 生理学・口腔生理学 (第2版). 医歯薬出版, 東京, 2022.10

D. 学会発表

2. 全国学会

(2) シンポジウム

- 1) 溝口尚子, 村本和世, Visualization of odor- and taste-evoked cortical responses by in vivo optical imaging study, 日本味と匂学会第56回大会, 仙台国際センター, 2022.8.22 ~ 8.24

E. その他の研究会、講演など

- 1) 溝口尚子, 飲食物として嫌悪するニオイに対する脳活動について, 明海歯科医学会第47回学術大会 (ポスター発表) 2022.6.2

F. 研究助成金等の受入れ

1. 科学研究費助成事業

- 1) 基盤研究 (C) : 溝口尚子 (代表), 飲食物の「香り」が摂食機能を修飾する神経機構の可視化 (平成3年度~令和5年度: 21K10234)

口腔小児科学

B. 学術論文

1. 原著

- 1) Eun Jin Kim, Jiwon Lee, Youngbae Yoon, Donghyun Lee, Yeongjun Baek, Chika Takano, Jun Sakai, Takahiro Iijima, Dai Kanamori, Humphrey Gardner, Robert E. McLaughlin, Paul E. Kilgore, Akihiro Nakamura, Takashi Ogihara, Satoshi Hayakawa, Tomonori Hoshino, Dong Wook Kim, and Mitsuko Seki, Development of a novel loop-mediated isothermal amplification assay for β -lactamase gene identification using clinical isolates of Gram-negative bacteria, *Frontiers in Cellular and Infection Microbiology* 12, 1000445, 2023, 1

2. 総説

- 1) Tomonori Hoshino, Taku Fujiwara, The findings of glucosyltransferase enzymes derived from oral streptococci, *Japanese Dental Science Review* 58, 328-335, 2022, 10
- 2) 関 みつ子, 飯島孝太, 金森 大, 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) を理解する (2) , *小児口腔外科* 32 (3) , 228-235, 2022, 12
- 3) 関みつ子, 常 彬, LAMP 法による肺炎球菌血清型別の有用性, *病原微生物検出情報* 44 (1) , 6-7, 2023, 1

3. 症例報告

- 1) 高橋昌司, 荻原 孝, 香西克之, 牽引が困難な萌出不全歯の診断と対応法, *小児歯科学雑誌* 60, 62-73, 2022, 6
- 2) 伊賀上洋輔, 荻原 孝, 中村昭博, 星野倫範, ビスホスホネート製剤投与中の骨形成不全症の小児に乳歯抜歯を行った 1 例, *明海歯科医学* 51 (2) , 119-122, 2022, 9
- 3) 伊賀上洋輔, 荻原 孝, 中村昭博, 星野倫範, 上顎第三大臼歯が上顎第二大臼歯萌出を障害した 1 例, *明海歯科医学* 51 (2) , 123-127, 2022, 9

C. その他の刊行物など

- 1) 荻原 孝, 星野倫範, 2 章 まずはここから始めよう 口腔外科処置の実践 08 小帯形成術, *口腔外科のスタートライン 開業医が押さえておきたい基本手技*, デンタルダイヤモンド社, 月刊デンタルダイヤモンド増刊号, 82-85, 2022, 7

D. 学会発表

1. 国際学会

(2) シンポジウム

- 1) Mitsuko Seki, A Novel LAMP Method Detecting β -Lactamase Genes, 49th Annual Meeting & International Symposium, The Korean Society for Microbiology and Biotechnology (KMB) 2022, 2022,6
- 2) Mitsuko Seki, Molecular serotype-specific identification of Streptococcus pneumoniae using loop-mediated isothermal amplification method, Seminar Series in the College of Pharmacy/ Institute of Pharmaceutical Science and Technology/ Center for Proteinopathy Therapeutics/ BK21 FOUR HYPER Center, 2023,3
- 3) Takahiro Iijima, Detection of SARS CoV 2 using reverse transcription loop-mediated isothermal amplification plus bioluminescent assay in real-time (RT-LAMP-BART) 3, Seminar Series in the College of Pharmacy/ Institute of Pharmaceutical Science and Technology/ Center for Proteinopathy Therapeutics/ BK21 FOUR HYPER Center, 2023,3
- 4) Dai Kanamori, Detection of SARS-CoV-2 from Wastewater of Pediatric Dentistry, Seminar Series in the College of Pharmacy/ Institute of Pharmaceutical Science and Technology/ Center for Proteinopathy Therapeutics/ BK21 FOUR HYPER Center, 2023,3

2. 全国学会

(3) 一般演題

- 1) 飯島孝太, 安藤慎之介, 金森 大, 関 みつ子, 早川 智, 小長谷 光, 星野倫範, RT-LAMP-BART 法を用いた SARS-COV-2 Spike タンパク変異検出法, 第 96 回日本感染症学会総会・学術講演会, 埼玉, 2022, 4
- 2) 飯島孝太, 金森 大, 関 みつ子, 星野倫範, RT-LAMP-BART 法を用いた SARS-CoV-2 検出法の開発 2, 第 60 回日本小児歯科学会大会, ハイブリッド開催, 千葉, 2022, 5
- 3) 伊賀上洋輔, 金森 大, 荻原 孝, 星野倫範, 後継永久歯歯胚の早期形成を伴う乳犬歯早期脱落の 1 例, 第 60 回日本小児歯科学会大会, ハイブリッド開催, 千葉, 2022, 5
- 4) 柳井有希子, 飯島孝太, 荻原 孝, 星野倫範, 小学生のネット利用の実態と口腔衛生行動および齲蝕との関連要因について (第 2 報), 第 60 回日本小児歯科学会大会, ハイブリッド開催, 千葉, 2022, 5

- 5) 大淵英恵, 中村昭博, 金森 大, 龍田恒康, 星野倫範, 歯内歯・根形態異常を伴った上顎嚢胞の1例, 第34回一般社団法人日本小児口腔外科学会総会・学術大会, 東京, 2022, 10
- 6) 吉田美香子, 龍田恒康, 星野倫範, 第二乳臼歯の埋伏により第二小臼歯の萌出障害をきたした1例, 第34回日本小児口腔外科学会総会・学術大会, 東京, 2022, 10
- 7) 吉田美香子, 女ヶ沢美貴, 梶山莉江, 星野倫範, 口腔機能発達不全症のある非症候群性頭蓋縫合早期癒合症の患児に筋機能訓練を行った1例(第2報), 第39回日本障害者歯科学会, 岡山, 2022, 11
- 8) 酒井 純, 飯島孝太, 金森 大, 中村昭博, 荻原 孝, 星野倫範, 前崎繁文, 関みつ子, A novel LAMP method detecting β -lactamase genes 2, 第51回薬剤耐性菌研究会, 群馬, 2022, 11
- 9) 大塚紘未, 三分一恵理, 竹下 玲, 渡部 茂, 星合愛子, 宮澤 慶, 森下志穂, 山村有希子, 金子 潤, 町谷亜位子, 小口寛子, 松田 哲, 藤内 祝, 子どもたちに夢を!—うらやす子どもクエストの意義—, 第25回千葉県学校保健学会学術大会, 千葉, 2022, 12
- 10) 小口寛子, 町谷亜位子, 元村洋一, 渡部 茂, 松田 哲, 咀嚼効率に及ぼす舌の働き, 第25回千葉県学校保健学会学術大会, 千葉, 2022, 12
- 11) 中村昭博, 飲食時における唾液 pH の連続モニタリング, 第25回千葉県学校保健学会学術大会, 千葉, 2022, 12
- 12) 町谷亜位子, 柏 英希, 小口寛子, 石田 結, 元村洋一, 渡部 茂, 吉川正芳, 松田 哲, 矯正歯科治療特有の口腔内疾患リスクとマネジメント戦略の探索, 第25回千葉県学校保健学会学術大会, 千葉, 2022, 12
- 13) 飯島孝太, RT-LAMP-BART 法を用いた SARS-CoV-2 検出法の開発Ⅱ, 第14回 LAMP 研究会, 東京, 2023, 2
- 14) 酒井 純, 飯島孝太, 金森 大, 中村昭博, 荻原 孝, 星野倫範, 前崎繁文, 関みつ子, Loop-Mediated Isothermal Amplification Assay 法を用いたメタロ β ラクターマーゼ遺伝子の迅速同定法, 第96回日本細菌学会総会, 兵庫, 2023, 3

3. 地方会

(2) シンポジウム

- 1) 星野倫範, 石谷徳人, 「大いに語りあおうよ 小児歯科の未来を!」, 第41回日本小児歯科学会中部地方会大会, 富山, 2022, 10

(3) 一般演題

- 1) 水野大樹, 佐藤智之, 片海智子, 中村昭博, 星野倫範, 上顎乳犬歯と上顎犬歯歯胚の間に順生過剰歯を認めた 1 例, 第 41 回日本小児歯科学会中部地方会大会, 富山, 2022, 10
- 2) 大淵英恵, 伊賀上洋輔, 沖殿ちひろ, 荻原 孝, 星野倫範, 歯牙腫により上顎第二乳臼歯および第一大臼歯の萌出障害を認めた 1 例, 第 37 回日本小児歯科学会関東地方会大会, 茨城, 2022, 10
- 3) 梶山莉江, 吉田美香子, 龍田恒康, 星野倫範, 口蓋に沿って後方へ移動した上顎正中過剰歯の 1 例, 第 37 回日本小児歯科学会関東地方会大会, 茨城, 2022, 10
- 4) 吉田美香子, 中村昭博, 駒澤大悟, 荻原 孝, 星野倫範, 当科における患者配布資料について, 第 37 回日本小児歯科学会関東地方会大会, 茨城, 2022, 10

F. 研究助成金等の受入れ

1. 科学研究費助成事業

- 1) 星野倫範 (研究代表者), 荻原 孝, 大岡貴史, LAMP 法による誤嚥性肺炎起炎菌の迅速同定検出法の開発と口腔ケアへの有効性, 日本学術振興会科学研究費助成事業基盤研究 (C), 20K10214, (研究期間 2020-2022 年度)
- 2) 渡部 茂 (研究代表者), 荻原 孝, 中村昭博, 町谷亜位子, 小口寛子, 唾液の機能の口腔内各部位への影響 - 「一口腔単位」から「部位特異的」な診断へ-, 日本学術振興会科学研究費助成事業基盤研究 (C), 21K10262, (研究期間 2021-2023 年度)

2. その他の公的機関からの助成金

- 1) 関 みつ子 (研究代表者), Development of new methods for controlling antimicrobial resistance, 日本学術振興会 二国間交流事業 韓国との共同研究 (NRF), (研究期間 2022-2023 年度)
- 2) 金森 大 (研究代表者) 小児歯科ユニット排水からの SARS-CoV-2 検出の検討 2, (研究期間 2022 年度)

3. 宮田研究奨励金 (A) および (E)

- 1) 関 みつ子, 小児の口腔ウイルス叢を探索する, 明海大学歯学部 2022 年度宮田研究奨励金【A】, (研究期間 2022 年度)

歯科矯正学

A. 著書・訳本

1. 著書

- 1) 須田直人. 8. 診断. 顎変形症治療の基礎知識, 日本顎変形症学会編, クインテッセンス出版, 2022年5月.
- 2) 須田直人、真野樹子. 第4章 不正咬合の原因、歯科矯正学 エッセンシャルテキスト (西井康ら編集), 永末書店, 2023年2月.
- 3) 須田直人、大塚雄一郎. 第11章 矯正歯科治療における固定、歯科矯正学 エッセンシャルテキスト (西井康ら編集), 永末書店, 2023年2月.

B. 学術論文

1. 原著

- 1) Fujimoto K, Sasaki A, Kawajiri A, Yamaguchi K, Oshima T, Togane, Y Otsuka Y, Suda N: Relation between masseter muscle volumes and mandibular body lengths in skeletal Class III adult female cases without severe mandibular asymmetry. Clin Invest Orthod 81: 144-152. 2022.
- 2) 高木 律男, 児玉 泰光, 飯田 征二, 井上 直子, 小林 眞司, 阪井 丘芳, 須佐美 隆史, 須田 直人, 中村 典史, 宮脇 剛司, 古郷 幹彦. 口唇裂・口蓋裂児に関する臨床統計的検討 日口蓋誌 2022; 47(3): 210-219.
- 3) Mano M, Kimira Y, Sugiyama A, Mano H, Suda N. Reconstruction of Alveolar Cleft by Recombinant Type I Collagen Peptide Particles. J Meikai Dent Med., **52**, 27 (2023).

2. 総説

- 1) 須田直人. 上顎犬歯の意義と脅威. 日臨矯誌, 2022 ; 34(1): 2-7.
- 2) 佐々木会. 上顎前歯の著しい歯根吸収を伴う Skeletal Class III 症例の矯正歯科治療. -移植歯の三次元造形レプリカを用いた自家歯牙移植- 東京矯歯誌 32 (1), 32, 2022.

3. 症例報告

- 1) Sasaki A, Fujimoto M, Sonokawa T, Fujita T, Yamaguchi K, Kato Y, Otsuka Y, Suda N. Comprehensive dental treatment of a patient with skeletal Class II, deepbite,

severely narrow arches, and scissor bite. *AJO-DO Clinical Companion* 2(5), 484-495, 2022.

- 2) 林 宏泰, 重松 久夫, 福田 正勝, 藤本 舞, 佐々木 会, 真野 樹子, 須田 直人, 坂下 英明, 山本 信治. 顕著な上顎劣成長を伴う唇顎口蓋裂患者に対して上顎骨延長術後に two-jaw surgery を施行した 1 例. *明海歯学* 51 (2) , 109-118, 2022

D. 学会発表

1. 国際学会

(3) 一般演題

- 1) Minami Y, Mano M, Hirakawa T, Yasumura T, Sugiyama M, Kobayashi S, Suda N. 3D analysis of the maxillary structure of infants with unilateral clefts lip and alveolus after presurgical orthopedics and gingivoperiostealplasty. International Confederation of Cleft Lip & Palate and Related Craniofacial Anomalies. Edinburgh, Scotland, 11-15 July, 2022
- 2) Nojiri N, Mano M, Hasegawa H, Fujimoto M, Suzuki M, Minami Y, Ozawa K, Suda N. Fabrication of fully digitalized passive plates used in presurgical infant orthopedics. International Confederation of Cleft Lip & Palate and Related Craniofacial Anomalies. Edinburgh, Scotland, 11-15 July, 2022

2. 全国学会

(2) シンポジウム

- 1) 大塚 雄一郎, 佐々木 会, 須田 直人. 今日の技術革新と外科的矯正治療の適用基準シンポジウム 5 「外科的矯正治療の適用ボーダーライン」第 32 回日本顎変形症学会総会・学術大会, 2022 年 6 月 9-10 日, 新潟 (ハイブリッド開催)
- 2) 藤本 舞, 佐々木 会, 真野 樹子, 須田 直人. シンポジウム 4 口唇裂・口蓋裂の外科的矯正治療を再考する上顎の垂直的劣成長を伴う口唇裂・口蓋裂症例における外科的矯正治療. 第 46 回日本口蓋裂学会総会・学術集会, 2022 年 5 月 26-27 日, 鹿児島 (ハイブリッド開催)

(3) 一般演題

- 1) 南 裕梨, 真野 樹子, 平川 崇, 安村 和則, 杉山 円, 小林 眞司, 須田 直人. 術前顎矯正と GPP を施行した片側性唇顎裂乳児の上顎骨形態(第 2 報) ANS の側方偏位について. 第 46 回日本口蓋裂学会総会・学術集会, 2022 年 5 月 26-27 日, 鹿児島

(ハイブリッド開催)

- 2) 野尻 尚子, 真野 樹子, 長谷川 紘也, 花澤 清紀, 藤本 舞, 鈴木 大喜, 南 裕梨, 小澤 謙太, 須田 直人. 術前顎矯正治療における口蓋床作製の完全デジタル化. 第46回日本口蓋裂学会総会・学術集会, 2022年5月26-27日, 鹿児島(ハイブリッド開催)
- 3) 藤本 航大, 佐々木 会, 川尻 朱美, 山口 浩司, 大島 隆史, 東金 由莉, 大塚 雄一郎, 須田 直人. 下顎非対称の骨格性III級症例における咬筋と内側翼突筋の左右差. 第32日本顎変形症学会総会・学術大会, 2022年6月9-10日, 新潟(ハイブリッド開催)
- 4) 藤本 舞, 大島 隆史, 佐々木 会, 湯川 未郷, 又平 悠里恵, 園川 拓哉, 龍田 恒康, 嶋田 淳, 山本 信治, 須田 直人. アンカースクリューを用いた上顎臼歯の移動が上顎前歯部歯槽骨切り術の手術計画に影響を与えた2例. 第32日本顎変形症学会総会・学術大会, 2022年6月9-10日, 新潟(ハイブリッド開催)
- 5) 佐々木 会, 藤本 舞, 豊田 亜希子, 山口 浩司, 大塚 雄一郎, 園川 拓哉, 龍田 恒康, 嶋田 淳, 山本 信治, 須田 直人. 骨切り線のデザインを工夫することにより良好な治療結果を得た下顎歯槽骨切り術の1例. 第32日本顎変形症学会総会・学術大会, 2022年6月9-10日, 新潟(ハイブリッド開催)
- 6) 佐々木 会, 藤本 舞, 大島 隆史, 山口 浩司, 又平 悠里恵, 花澤 清紀, 林 宏泰, 龍田 恒康, 須田 直人. 上下顎移動術において片側性に上顎骨を下方移動したhemifacial microsomiaの1例. 第81回日本矯正歯科学会学術大会&第9回日韓ジョイントシンポジウム, 2022年10月5-7日, 大阪(ハイブリッド開催)
- 7) 山口 浩司, 藤本 舞, 加藤 悠歩, 佐々木 会, 園川 拓哉, 龍田 恒康, 須田 直人. 術前に歯科矯正用アンカースクリューにより臼歯咬合改善を図り上顎前歯部歯槽骨切り術を施行した1例. 第81回日本矯正歯科学会学術大会&第9回日韓ジョイントシンポジウム, 2022年10月5-7日, 大阪(ハイブリッド開催)
- 8) 又平 悠里恵, 藤本 舞, 佐々木 会, 杉山 亜希子, 湯川 未郷, 園川 拓哉, 龍田 恒康, 須田 直人. アンカースクリューにより上顎臼歯を圧下し上顎前歯部歯槽骨切り術における骨片下方移動を防いだ1例. 第81回日本矯正歯科学会学術大会&第9回日韓ジョイントシンポジウム, 2022年10月5-7日, 大阪(ハイブリッド開催)
- 9) 野尻 尚子, 真野 樹子, 長谷川 紘也, 花澤 清紀, 藤本 舞, 鈴木 大喜, 南 裕梨, 小澤 謙太, 須田 直人. 口唇裂・口蓋裂児の術前顎矯正治療で使用する口蓋床

作製のデジタル化. 第 81 回日本矯正歯科学会学術大会&第 9 回日韓ジョイントシンポジウム, 2022 年 10 月 5-7 日, 大阪 (ハイブリッド開催)

- 1 0) 湯川 未郷, 佐々木 会, 佐藤 慶太郎, 安達 一典, 須田 直人. TRP チャネル拮抗薬の歯肉塗布による歯の移動に伴う疼痛抑制と CINC2 発現抑制. 第 81 回日本矯正歯科学会学術大会&第 9 回日韓ジョイントシンポジウム, 2022 年 10 月 5-7 日, 大阪 (ハイブリッド開催)
- 1 1) 藤本 航大, 佐々木 会, 上里 朱美, 山口 浩司, 大島 隆史, 東金 由莉, 大塚 雄一郎, 須田 直人. 下顎骨形態と咀嚼筋に関する医科用 CT を用いた三次元解析. 第 81 回日本矯正歯科学会学術大会&第 9 回日韓ジョイントシンポジウム, 2022 年 10 月 5-7 日, 大阪 (ハイブリッド開催)
- 1 2) 湯川未郷, 佐藤慶太郎, 須田直人, 安達一典. 歯の移動に伴う疼痛に対する TRP チャネル拮抗薬の併用歯肉塗布の効果. Synergistic effect of topical application of TRP channel antagonists on experimental tooth movement-induced pain. 第 64 回歯科基礎医学会学術大会, 2022 年 10 月 17-19 日, 徳島
- 1 3) 湯川未郷, 佐藤慶太郎, 須田直人, 安達一典. 矯正力負荷に伴う疼痛に対する TRP チャネル拮抗薬の歯肉への併用塗布の効果. Synergistic effect of topical application of TRP channel antagonists to gingiva on orthodontic force-induced pain in rats. 第 96 回日本薬理学会年会, 2022 年 11 月 30 日-12 月 3 日, 横浜

3. 地方会

(2) シンポジウム

- 1) 須田直人. セファログラムから顎骨と筋の 3 次元評価へ. 創立 90 周年記念 第 81 回東京矯正歯科学会学術大会. 2022 年 7 月 6-7 日, 有楽町朝日ホール, 東京

(3) 一般演題

- 1) 藤本 航大, 佐々木 会, 上里 朱美, 山口 浩司, 大島 隆史, 東金 由莉, 大塚 雄一郎, 須田 直人. 骨格性 III 級下顎非対称症例における咬筋と内側翼突筋の解析. 第 81 回東京矯正歯科学会学術大会, 2022 年 7 月 6-7 日, 有楽町朝日ホール, 東京

E. その他の研究会、講演など

- 1) 須田直人. CBT 問題作成の注意点, 2022 年 5 月 15 日, 北海道医療大学.
- 2) 須田直人. 第 26 回試験問題作成に関するワークショップ -作問の基本-, 2022 年 6 月 19 日, 東京歯科大学.

- 3) 須田直人. 気を付けて！混合歯列期に未萌出の犬歯, White Cross Web セミナー, 2022年8月25日
- 4) 大塚雄一郎. 矯正歯科臨床の現状と未来について. 比企郡市歯科医師会定例会学術講演, 2022年10月1日, 埼玉
- 5) 須田直人. 成長期・育成期の咬合の特徴. 第23回 Dentistry, Quo Davis, 東京大学鉄門記念講堂, 2022年12月11日、東京
- 6) 須田直人. 非抜歯治療とI期治療. 東京医科歯科大学大学院 顎顔面矯正学分野教室セミナー、2023年2月22日.
- 7) 須田直人. CBT 問題作成のための講習会, 愛知学院大学, 2023年3月10日, 愛知学院大学.
- 8) 須田直人. CBT 作問FD, 2023年3月22日, 北海道大学.

F. 研究助成金等の受入れ

1. 科学研究費助成事業

- 1) 須田直人（研究代表者）, 基盤研究(C), 2021年4月1日～2024年3月31日 (429万円) 研究課題：バイオ3Dプリンターと臍帯由来幹細胞を用いた早期顎裂閉鎖の新規ストラテジー
- 2) 佐々木会（研究代表者）, 基盤研究(C), 2019年4月1日～2023年3月31日 (377万円) 研究課題：矯正痛の発現機構解明と制御方法の探索
- 3) 湯川未郷（研究代表者）, 研究活動スタート支援, 2021年8月30日～2023年3月31日 (247万円) 研究課題：歯の移動に伴う疼痛の発現・緩和機構の解明 -TRPチャンネルを中心に矯正痛の発現機構解明と制御方法の探索
- 4) 藤本舞（研究代表者）, 若手研究, 2022年4月1日～2024年3月31日 (221万円) 研究課題：術前顎矯正に関する因子の検討と光学印象法の確立に関する研究

2. その他の公的機関からの助成金

- 1) 須田直人（研究代表者）, 公益社団法人 日本矯正歯科学会 100周年記念事業 学術研究プロジェクト, 2022年4月1日～2025年3月31日 (300万円)
日本における口唇裂・口蓋裂児への術前顎 矯正の治療指針策定に向けた多施設評価 - 動的矯正治療開始時の不正咬合軽症化に向けて -

3. 宮田研究奨励金（A）および（E）

1) 真野樹子, 宮田研究奨励金(A), 2022年9月2日～2024年3月31日（100万円）

研究課題：口腔内写真を用いた三次元計測の試み

2) 大塚雄一郎, 宮田研究奨励金（A）, 2022年9月2日～2024年3月31日（98万円）

研究課題：咀嚼筋情報を付加した顎矯正手術シミュレーションの複合現実への応用

口腔生物再生医工学講座

生 化 学 分 野

微 生 物 学 分 野

歯 周 病 学 分 野

基 礎 生 物 学 分 野

生化学

B. 学術論文

1. 原著

- 1) 坂下英明、井上勝元、重松久夫、福田正勝、奥 結香、原 八重子、瀧澤将太、平良芙蓉子、坂下 英、林 宏泰、平田真理、堀島唯香、川本幸寛、大山嘉人、鈴木正二、横須賀海軍病院訓練部「歯科看護術教科書」についての考察, 日本歯科医史学会会誌 34 (4) , 2022, 9
- 2) Hossain M, Roayapalley PK, Sakagami H, Satoh K, Bandow K, Das U, Dimmock JR. Dichloroacetyl Amides of 3,5-Bis(benzylidene)-4-piperidones Displaying Greater Toxicity to Neoplasms than to Non-Malignant Cells. *Medicines*. 9(6): 35. 2022, 6
- 3) Yamali C, Sakagami H, Satoh K, Bandow K, Uesawa Y, Bua S, Angeli A, Supuran CT, Gul HI. Investigation of carbonic anhydrase inhibitory effects and cytotoxicities of pyrazole-based hybrids carrying hydrazone and zinc-binding benzenesulfonamide pharmacophores. *Bioorg Chem*. 127: 105969. 2022, 10
- 4) Bandow K, Smith A, Garlick J. Soluble triggering receptor expressed on myeloid cells 2 (sTREM2) positively regulates lipopolysaccharide-induced expression of CXC chemokine ligand 10 and 11 in mouse macrophages. *Biochem Biophys Res Commun*, 635: 227-235. 2022, 12
- 5) Masakatsu Fukuda , Yudai Ogasawara, Hiroyasu Hayashi, Katsuyuki Inoue and Hideaki Sakashita : Resveratrol Inhibits Proliferation and Induces Autophagy by Blocking SREBP1 Expression in Oral Cancer Cells . *Molecules* 27, 8250, <https://doi.org/10.3390/molecules27238250>, 2022, 11月.

3. 症例報告

- 1) 林 宏泰、重松久夫、福田正勝、藤本 舞、佐々木 会、真野樹子、須田直人、坂下英明、山本信治, 顕著な上顎劣成長を伴う唇顎口蓋裂患者に対して上顎骨延長術後に two-jaw surgery を施行した 1 例, 明海歯科医学 第 51 巻第 2 号 : 109-118, 2022, 9

D. 学会発表

2. 全国学会

(3) 一般演題

- 1) Masakatsu FUKUDA and Hideaki SAKASHITA: Role of lipid metabolism in the proliferation and invasion of human oral cancer. 第81回日本癌学会総会・学術大会 2022年9月29日-10月1日:パシフィコ横浜, 2022, 10

F. 研究助成金等の受入れ

2. その他の公的機関からの助成金

- 1) 坂東健二郎, 福田正勝, 友村明人, 藤本健吾, ゲノム編集を利用した膜結合型および遊離型 TREM2 の骨免疫学的機能の解析, 令和4(2022)年度科学研究費補助金・基盤研究(C), 2022, 4
- 2) 福田正勝, 坂東健二郎, 佐藤 毅, 佐々木 惇, 天然食品成分による口腔癌幹細胞抑制メカニズムの解析:効果的口腔癌治療を目指して, 令和4(2022)年度科学研究費補助金・基盤研究(C), 2022, 4
- 3) 友村美根子, 坂東健二郎, 友村明人, 多能性プロテアーゼのアルツハイマー病におけるミクログリア極性転換調節機構の解析:効果的口腔癌治療を目指して, 令和4(2022)年度科学研究費補助金・基盤研究(C), 2022, 4

微生物学

B. 学術論文

1. 原著

- 1) Shindo A , Kusano M , Sakagami H, Amano S, Inomata M, Abe M, Masashi Okazawa M, Ooka T. Comparison of UVC Sensitivity and Dectin-2 Expression Between Malignant and Non-malignant Cells , In Vivo ;36(5):2116-2125, 2022, 9
- 2) Sakagami H, Amano S, Uota S, Tanuma SI, Inomata M, Shindo A, Kusano M, Kikkawa Y, Horiuchi M, Ooka T. Prominent Anti-UVC Activity of Lignin Degradation Products. In Vivo. 2022 ;36(6):2689-2699.
- 3) Inomata M, Amano S, Abe M, Hayashi T, Sakagami H. Innate immune response of human periodontal ligament fibroblasts via the Dectin-1/Syk pathway. J Med Microbiol. 2022 Dec;71(12).
- 4) なぜ高齢者に肺炎が好発するのか 肺炎レンサ球菌に対する自然免疫応答の加齢変化に着目して, Precision Medicine 5(6)74-76, 2022, 6
- 5) 肺炎レンサ球菌の誘導するオートファジーと老化の関連性. , "食と医療 22, 37-42", 2022, 8

2. 総説

- 1) 安部雅世、猪俣恵、坂上宏、口腔における真菌感染症, "New Food Industry Vol. 64 No. 10 645-653", 2022, 10

D. 学会発表

2. 全国学会

(3) 一般演題

- 1) 猪俣 恵、天野 滋、安部 雅世、坂上 宏, Dectin-1/Syk 経路の活性化がヒト歯根膜線維芽細胞に及ぼす影響 , 歯科基礎医学会 徳島, 2022, 9
- 2) Megumi Inomata, John Leong 肺炎連鎖球菌に対する LC3-associated phagocytosis を介した免疫防御は加齢とともに減弱する, 日本細菌学会, 東京, 2022, 3

歯周病学

A. 著書・訳本

1. 著書

- 1) 林 丈一郎, 申 基喆, インプラント治療, ザ・ペリオドントロジー 第4版, 永末書店, 185-190, 2023, 2
- 2) 申 基喆/編, 林 丈一郎, 石井 麻紀子, 大塚 秀春, 竹谷 佳将, 小玉 治樹, 上田 隼也/著, 歯周病の診断と治療マニュアル 第7版, 大倉印刷, 東京, 2022, 10

B. 学術論文

1. 原著

- 1) Lari S, Hiyari S, de Araujo Silva DN, de Brito Bezerra B, Ishii M, Monajemzadeh S, Cui ZK, Tetradis S, Lee M and Pirih FQ, Local delivery of a CXCR3 antagonist decreases the progression of bone resorption induced by LPS injection in a murine model, Clin Oral Investig doi : 10.1007/s00784-022-04484-z, 2022, 4
- 2) 脇田 有貴, 石井 麻紀子, 辰巳 順一, 山根 佑介, 大渊 晋太郎, 尾上 宏太朗, 山本文太, 林 丈一郎, 申 基喆, 歯周炎患者におけるグルコース分析装置を用いた客観的咀嚼能力の評価, 明海歯科医学 51 (2) 89-98, 2022, 9

D. 学会発表

1. 国際学会

(3) 一般演題

- 1) Yoshimasa Taketani, Takafumi Suzuki, Jun Takenoya, Yusuke Yamane, Haruki Kodama, Hideharu Otsuka, Joichiro Hayashi, Kitetsu Shin, Evaluation of oral health-related quality of life following free gingival graft procedure, "American Academy of Periodontology 108th Annual Meeting, Phoenix", 2022, 10
- 2) Mabuki Uchinuma, Yoshimasa Taketani, Yuichiro Sugiyama, Junya Ueda, Makiko Ishii, Kitetsu Shin, Role of Piezo1 in mechanical stress-mediated bone resorption with periodontitis, "American Academy of Periodontology 108th Annual Meeting, Phoenix", 2022, 10

2. 全国学会

(1) 特別講演（教育講演）

- 1) 申 基喆, インプラント周囲のソフトティッシュマネジメント -その目的と方法-, シンポジウム, ITI Congress Japan 2022, 2022, 5
- 2) 林 丈一郎, 歯周炎患者へのインプラント治療, 第 65 回秋季日本歯周病学会学術大会, 仙台, 2022, 9

(2) シンポジウム

- 1) 林 丈一郎, インプラント周囲炎の治療における非外科的対応を考える, 第 65 回春季日本歯周病学会学術大会, 新宿, 2022, 6

(3) 一般演題

- 1) 大淵 晋太郎, 夏堀 壮一郎, 市村 光, 林 丈一郎, 申 基喆, セメント質剥離を伴う限局型重度慢性歯周炎患者に歯周組織再生療法を行った一症例, 第 65 回秋季日本歯周病学会学術大会, 仙台, 2022, 9
- 2) 大淵 晋太郎, 夏堀 壮一郎, 林 丈一郎, 申 基喆, セメント質剥離を伴う限局型重度慢性歯周炎患者に歯周組織再生療法を行った一症例, 令和 4 年度埼玉県歯科医学大会, 深谷, 2023, 3
- 3) 上田 隼也, 荷重回数の増加にともなうインプラント-アバットメント接合部封鎖性の変化, 明海歯科医学会第 47 回学術大会, 坂戸, 2022, 6
- 4) 内沼 真吹, 歯周炎におけるメカニカルストレスを介した骨吸収に対する Piezo1 の役割, 明海歯科医学会第 47 回学術大会, 坂戸, 2022, 6
- 5) 山村 加奈子, 低出力パルス超音波が歯周外科後の創傷治癒に与える効果 -画像分析と組織学所見からの評価-, 明海歯科医学会第 44 回学術大会, 坂戸, 2022, 6
- 6) 長谷川 陽子, 歯周炎患者における口腔関連 QOL の評価, 明海歯科医学会第 44 回学術大会, 坂戸, 2022, 6
- 7) 齋藤 大嵩, 歯科用咬合力測定システムを用いた歯周炎重症度と咬合力に関する臨床研究, 坂戸, 2022, 10
- 8) 脇田 有貴, 石井 麻紀子, 辰巳 順一, 山村 加奈子, 上田 隼也, 小玉 治樹, 竹谷 佳将, 大塚 秀春, 林 丈一郎, 申 基喆, 歯周炎患者におけるグルコース分析装置を用いた客観的咀嚼能力の評価, 第 65 回秋季日本歯周病学会学術大会, 仙台, 2022, 9
- 9) 小玉 治樹, 林 丈一郎, 上田 隼也, 竹谷 佳将, 大塚 秀春, 渡辺 和志, 石井 麻紀子, 申 基喆, 歯周病患者におけるインプラント周囲のプロービング時の出血に

関する臨床研究, 令和4年度埼玉県歯科医学大会, 深谷, 2023, 3

- 1 0) 小玉治樹, 林丈一朗, 杉山雄一郎, 山根佑介, 脇田有貴, 大塚秀春, 申基喆, 歯周病患者におけるインプラント周囲疾患に関する臨床研究 第4報: 角化歯肉幅とBOPの関係について, 第65回春季日本歯周病学会学術大会, 新宿, 2022, 6
- 1 1) 松田 真司, 菅谷 勉, 加藤 幸紀, 根本 英二, 竹内 康雄, 喜田 大智, 沼部 幸博, 西田 哲也, 小方 頼昌, 申 基喆, 長野 孝俊, 両角 俊哉, 小松 康高, 出分 菜々衣, 神谷 洋介, 北村 正博, 田口 洋一郎, 高柴 正悟, 湯本 浩通, 山下 明子, 吉永 泰周, 吉村 篤利, 河口 浩之, 全身性疾患への影響を考慮した新たな歯周病重症度検査項目の策定 ~学会主導型多施設臨床研究~, 第65回秋季日本歯周病学会学術大会, 仙台, 2022, 9
- 1 2) 竹谷 佳将, 鈴木 允文, 竹ノ谷 淳, 内沼 真吹, 上田 隼也, 石井 麻紀子, 申 基喆, 遊離歯肉移植術後の口腔関連QOLと疼痛の評価, 第65回春季日本歯周病学会学術大会, 新宿, 2022, 6
- 1 3) 申 基喆, 歯周組織再生療法 ~How To 診断から治療まで~, 新宿区かかりつけ歯科医機能の推進事業研修会, 2022, 10

3. 地方会

(1) 特別講演 (教育講演)

- 1) 林 丈一朗, ソフトティッシュマネジメントの低侵襲化を考える, 第12回 関東9大学歯周病学講座・第92回日本臨床歯周病学会関東支部合同研修会, 千葉, 2022, 11
- 2) 林 丈一朗, “やさしい” ソフトティッシュマネジメント, 令和4年度埼玉県歯科医学大会, 深谷, 2023, 3

(3) 一般演題

- 1) 竹谷 佳将, 金谷 莉紗子, 大塚 秀春, 申 基喆, 骨補填材A-Ossを用いて歯周組織再生療法を行った一症例, 明海大学歯学部歯周病学分野同門会第3回地方研修会, 大阪, 2022, 9
- 2) 上田 隼也, 山根 佑介, 内沼 真吹, 小玉 治樹, 石井 麻紀子, 林 丈一朗, 申 基喆, 歯周炎患者における咬合力の評価, 明海大学歯学部歯周病学分野同門会第3回地方研修会, 大阪, 2022, 9
- 3) 小玉 治樹, 林 丈一朗, 大塚 秀春, 申 基喆, 歯周病患者におけるインプラント周囲のプロービング時の出血に関する臨床研究, 第12回 関東9大学歯周病学講座・第92回日本臨床歯周病学会関東支部合同研修会, 2022, 11

E. その他の研究会、講演など

- 1) 申 基喆, "CE Master Clinician アドバンスセミナー, -4-アドバンスド・ペリオドンタル・フラップサージェリー (ライブオペ) Day 2", 明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部, 浦安, 2023, 1
- 2) 申 基喆, インプラントの審美と清掃性を考慮したソフトティッシュマネージメント, 埼玉インプラント研究会主催 日本口腔インプラント学会認定研修会, 2022, 5
- 3) 申 基喆, インプラント治療後のメンテナンスとインプラント周囲炎への対応, 朝日大学歯学部 臨床研修特別講義, 2023, 1
- 4) 林 丈一郎, エムドゲインゲルとリグロスの共通点と相違点, 令和4年度 中野区歯科医師会・中水会共催学術講演会, ZOOM 配信, 2022, 12
- 5) 林 丈一郎, クリニカルスキルアップセミナー (デモンストレーションコース) 歯周治療 (ルートプレーニング) 歯周治療におけるインスツルメンテーション, 明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部, 浦安, 2022, 7
- 6) 申 基喆, ネクストビジョンで変わる! 新時代の歯科臨床教育, 第41回日本歯科医学教育学会 学術大会企業提供セミナー, 2022, 6
- 7) 申 基喆, ネクストビジョンで変わる! 新時代の歯科臨床教育, 第3回 ネクストビジョンユーザー会, 2022, 8
- 8) 申 基喆, ペリオドンタルアドバンスセミナー-1-ペリオとインプラントのためのスーチャリングテクニック, 明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部, 浦安, 2022, 10
- 9) 申 基喆, ペリオドンタルアドバンスセミナー-2-ペリオとインプラントのためのハードティッシュマネージメント, 明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部, 浦安, 2022, 11
- 10) 林 丈一郎, マルチディシプリナリーアプローチ1 (歯周コース1), 明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部, 浦安, 2022, 6
- 11) 林 丈一郎, マルチディシプリナリーアプローチ2 (歯周コース2), 明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部, 浦安, 2022, 6
- 12) 林 丈一郎, マルチディシプリナリーアプローチ5 (歯周コース5), 明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部, 浦安, 2022, 7
- 13) 林 丈一郎, マルチディシプリナリーアプローチ6 (歯周コース6), 明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部, 浦安, 2022, 7
- 14) 林 丈一郎, 臼歯部インプラントの低侵襲ソフトティッシュマネージメント Doctorbook academy, WEB サイト, 2022, 6

- 1 5) 林 丈一朗, 教授就任挨拶, 明海大学歯学部同窓会誌, 2023, 1
- 1 6) 申 基喆, 林 丈一朗, 中林靖雄, 安生朝子, “座談会 プロフェッショナルに学ぶシン・予防歯科—大学教育と臨床現場における 4 つの新常識—”, 新聞 QUINT 第 322 号, 2022, 10
- 1 7) 石井 麻紀子, 歯科衛生士&歯科医師のための Dental Hygiene Process を活用した自律した歯科衛生士養成コース DAY1, 明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部, 浦安, 2022, 10
- 1 8) 林 丈一朗, 歯科衛生士&歯科医師のための Dental Hygiene Process を活用した自律した歯科衛生士養成コース DAY1, 明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部, 浦安, 2022, 10
- 1 9) 石井 麻紀子, 歯科衛生士&歯科医師のための Dental Hygiene Process を活用した自律した歯科衛生士養成コース DAY2, 明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部, 浦安, 2022, 11
- 2 0) 林 丈一朗, 歯科衛生士&歯科医師のための Dental Hygiene Process を活用した自律した歯科衛生士養成コース DAY2, 明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部, 浦安, 2022, 11
- 2 1) 石井 麻紀子, 歯科衛生士&歯科医師のための Dental Hygiene Process を活用した自律した歯科衛生士養成コース DAY3, 明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部, 浦安, 2023, 1
- 2 2) 林 丈一朗, 歯科衛生士&歯科医師のための Dental Hygiene Process を活用した自律した歯科衛生士養成コース DAY3, 明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部, 浦安, 2023, 1
- 2 3) 石井 麻紀子, 歯科衛生士&歯科医師のための Dental Hygiene Process を活用した自律した歯科衛生士養成コース DAY4, 明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部, 浦安, 2023, 2
- 2 4) 林 丈一朗, 歯科衛生士&歯科医師のための Dental Hygiene Process を活用した自律した歯科衛生士養成コース DAY4, 明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部, 浦安, 2023, 2
- 2 5) 申 基喆, 歯周病を知ろう! ~お口と身体の健康のために~, アースモンダミンセミナー 2022 東京, 2022, 6
- 2 6) 申 基喆, 審美と清掃性向上のためのソフトティッシュマネジメント, ワールドメディア アメドオフィス オンラインセミナー, 2022, 6
- 2 7) 申 基喆, 審美改善のためのソフトティッシュマネジメント -豚顎ハンズオン実習-,

ワールドメディアメドオフィス ハンズオンセミナー, 2022, 10

- 28) 林 丈一朗, “審美領域の低侵襲ソフトティッシュマネジメント
第1回コンポジットレジン・ベニア修復によるブラックトライアングルの治療”,
WHITE CROSS 歯科医師向け情報サイト, 2022, 4
- 29) 林 丈一朗, “審美領域の低侵襲ソフトティッシュマネジメント
第2回ガミースマイルの治療にも使えるフラップレスの歯冠長延長術”, WHITE CROSS
歯科医師向け情報サイト, 2022, 4
- 30) 林 丈一朗, 審美領域の低侵襲ソフトティッシュマネジメント
第3回矯正の挺出による歯根破折の治療と歯槽堤増大, WHITE CROSS 歯科医師向け情
報サイト, 2022, 4
- 31) 申 基喆, 全身の健康や疾患と歯周病の関係, 新宿区かかりつけ歯科医機能の推進事
業研修会, 2022, 10
- 32) 林 丈一朗, 低侵襲ソフトティッシュマネジメント, 東京医科歯科大学大学院特別講
義, WEB セミナー, 2022, 7
- 33) 林 丈一朗, “低侵襲ソフトティッシュマネジメント Minimally Invasive Soft Tissue
Management”, ニューヨーク大学歯学部生涯研修プログラム, 東京医科歯科大学,
2022, 12
- 34) 申 基喆, 遊離歯肉移植術を用いたソフトティッシュマネジメント, -豚顎ハンズオ
ン実習-, ワールドメディアメドオフィス ハンズオンセミナー, 2022, 9
- 35) 申 基喆, 理想的な歯周組織再生を目指して -骨補填材 (A-Oss) の臨床応用-, NPO
法人日本臨床歯周病学会 40周年記念大会, ランチョンセミナー, 2022, 7
- 36) 林 丈一朗, 教授就任のご挨拶, 九州大学歯学部同窓会報, 2022, 7

F. 研究助成金等の受入れ

1. 科学研究費助成事業

- 1) 研究代表者: 申 基喆, 研究分担者: 辰巳 順一, 林 丈一朗, 大塚 秀春, 鈴木允
文, 林 鋼兵, 歯周病患者に対するインプラント治療におけるインプラント周囲炎の
リスク因子を探る, 科学研究補助金 基盤研究(C) (17K11992), H29-32年度 延長継
続中, 2022, 4
- 2) 研究代表者: 辰巳 順一, 研究分担者: 申 基喆, 林 丈一朗, 大塚 秀春, 鈴木
允文, 林 鋼兵, 歯周病患者の歯周治療に伴う咀嚼機能の改善効果に関する臨床研究,

科学研究補助金 基盤研究(C) (19K10230), R元年～R5年度, 2022, 4

3) 鈴木 允文, 咬合性外傷を伴う歯周炎の歯槽骨吸収に対する薬物療法の可能性を探る, 若手研究 (19K19006), R元年-R4年度, 2022, 4

4) 竹谷 佳将, Piezo1 に着目した外傷性咬合を伴う歯周炎の歯槽骨吸収メカニズムの解明, 研究活動スタート支援 (20K23091), R2年-R4年度, 2022, 4

3. 宮田研究奨励金 (A) および (E)

1) 内沼 真吹, 歯周炎におけるメカニカルストレスを介した骨吸収に対する Piezo1 の役割, 2021年度宮田研究奨励金 E, 2022, 4

2) 石井 麻紀子, CXCR5 アンタゴニストが歯周炎の進行抑制に与える影響を解明する, 2021年度宮田研究奨励金 A, 2022, 4

基礎生物学

B. 学術論文

1. 原著

- 1) Ide F, Miyazaki Y, Nishimura M, Sakamoto S, Muramatsu T, Kikuchi K, Peripheral ossifying fibroma and peripheral odontogenic fibroma: close relatives or family? Head and Neck Pathology 16, 2022, 12
- 2) Ide F, Sakamoto S, Miyazaki Y, Kikuchi K, Muramatsu T, Ito Y, Direct evidence supporting periodontal ligament origin for central cemento-ossifying fibroma, Journal of Oral Pathology and Medicine 51, 2022, 7
- 3) Ide F, Miyazaki Y, Hoshino M, Nishimura M, Kikuchi K, Muramatsu T, Tube/duct-like configuration of odontogenic epithelial rests: a look back to malassez and black, Head and Neck Pathology 16, 2022, 6

D. 学会発表

2. 全国学会

(3) 一般演題

- 1) 廣井 美紀, IFN γ と LPS の共刺激によるケモカイン CXCL9 遺伝子発現増強における Brd4 の役割, 明海歯科医学会第 47 回学術大会, 2022, 6

F. 研究助成金等の受入れ

1. 科学研究費助成事業

- 1) 廣井美紀. 口腔癌のインターフェロン耐性機構の解明と免疫エピゲノム併用療法の有効性の検討 研究分担者 基盤 C
- 2) 廣井美紀. 口腔癌における DPP 4 による IFN 誘導性ケモカインの不活化作用とその臨床的意義. 研究分担者. 基盤 C

3. 宮田研究奨励金 (A) および (E)

- 1) 廣井美紀. マウス舌癌モデルにおけるケモカイン受容体アンタゴニストによる腫瘍免疫制御. 宮田 (A)

機能保存回復学講座

歯科生体材料学分野

有床義歯補綴学分野

クラウン・ブリッジ補綴学分野

保存治療学分野

オーラル・リハビリテーション学分野

摂食嚥下リハビリテーション学分野

基礎物理学分野

歯科生体材料学

A. 著書・訳本

1. 著書

- 1) 日比野 靖, 長沢悠子, 中畷 裕: 義歯用材料: スタンダード歯科理工学 - 歯科生体材料・歯科材料-第7版第3刷. 中畷 裕, 宮崎 隆, 米山隆之編集, 学建書院, 東京, 273-306, 2023年
- 2) 長沢悠子, 江田義和, 重田浩貴, 中畷 裕, 日比野 靖: Introduction to Practical Dental Materials, 学建書院, 2022年

B. 学術論文

1. 原著

- 1) 松本篤樹, 江田義和, 重田浩貴, 鈴木玲爾, 長沢悠子, 日比野 靖: セルフアドヒーズレジンセメントのチタンに対する接着強さに関する研究 - プライマー処理が接着強さに及ぼす影響 -. 明海歯学, 51, 69-88, 2022
- 2) 重田浩貴, 江田義和, 松本篤樹, 長沢悠子, 中畷 裕, 日比野 靖: 前歯部 CAD/CAM 冠用コンポジットレジンプロックの緒性質. 顎咬合誌, 42, 38-52, 2022

2. 総説

- 1) 日比野 靖: 接着理論とその応用例. 顎咬合誌, 42, 189-193, 2022

C. その他の刊行物など

- 1) 川村政道, 長沢悠子, 野崎浩祐, 服部雅之: TC106/SC4/WG1 回転器具. 第58回 ISO/TC106 ベルリン会議報告書 (バーチャル&ハイブリッド), 日本歯科材料器械協議会, 東京, 51-52, 2022

D. 学会発表

2. 全国学会

(3) 一般演題

- 1) 江田義和, 長沢悠子, 重田浩貴, 尾松 純, 島野偉礎轄, 中畷 裕, 日比野 靖: ケイ酸リチウムガラスセラミックスブロックのシラン処理がレジンセメントの接着強さに及ぼす影響, 第79回日本歯科理工学会学術講演会, 岩手, 2022年5月.

- 2) 重田浩貴, 江田義和, 松本篤樹, 和田賢一, 長沢悠子, 日比野 靖: 根管充填用シーラーの色素浸透試験による根尖封鎖性について, 第 79 回日本歯科理工学会学術講演会, 岩手, 2022 年 5 月.

E. その他の研究会、講演など

- 1) 日比野 靖: 接着理論とその実際. 栃木県歯科医師会学術研修会, 宇都宮, 2022 年 11 月.

F. 研究助成金等の受入れ

3. 宮田研究奨励金 (A) および (E)

- 1) 江田義和: 宮田研究奨励金(A), 熱処理がケイ酸リチウムガラスセラミックスブロックの機械的強さおよび接着強さに及ぼす影響.

有床義歯補綴学

D. 学会発表

2. 全国学会

(3) 一般演題

- 1) 鳴海 史子, 松本 怜央, 松本 大慶, 猪山 佑香, 内田 茂則, 松川 高明, 眞木 信太郎, 沼澤 美詠, 曾根 峰世, 岡本 和彦, 大川 周治, 藤澤 政紀, インプラント除去後の高度顎堤吸収に対し早期の咬合回復と審美性の改善を図った症例, 公益社団法人日本補綴歯科学会第 131 回学術大会 (大阪), 2022, 7
- 2) 松本 大慶, 曾根 峰世, 小山 夏実, 谷内 佑起, 青木 健児, 松川 高明, 鳴海 史子, 岡本 和彦, CAD/CAMにより製作したジルコニア製根面板の適合性に関する基礎的研究-高精度スキャナーの応用-, 第 32 回日本磁気歯科学会学術大会 (WEB 開催), 2022, 11
- 3) 曾根 峰世, 松本 大慶, 沼澤 美詠, 内田 茂則, 猪山 佑香, 坂本 大輔, 岡本 和彦, 磁性アタッチメントを用いた異なる設計の義歯を下顎に装着した 1 症例, 第 32 回日本磁気歯科学会学術大会 (WEB 開催), 2022, 11
- 4) 青木 健児, 曾根 峰世, 鳴海 史子, 松川 高明, 内田 茂則, 松本 大慶, 黒米裕, 谷内 佑起, 義原 皇一郎, 大川 周治, 岡本 和彦, 藤澤 政紀, CAD/CAM で製作したジルコニア製根面板の適合性の基礎的研究-高精度スキャナーの応用-, 令和 4 年度 公益社団法人 日本補綴歯科学会東関東支部学術大会 (千葉), 2023, 3
- 5) 沼澤 美詠, 猪山 佑香, 小山 夏実, 坂本 大輔, 松本 怜央, 岩田 直樹, 鈴木 未来, 黒木 祐汰, 中村 優作, 大日方 夏海, 齋藤 遼, 武田 達郎, 根岸 大暉, 大川 周治 岡本 和彦, 藤澤 政紀, 無歯顎患者にインプラントオーバーデンチャーを装着した 10 年経過症例, 令和 4 年度 公益社団法人 日本補綴歯科学会東関東支部学術大会 (千葉), 2023, 3

クラウン・ブリッジ補綴学

A. 著書・訳本

1. 著書

- 1) 新谷明一, 三浦賞子, 小泉寛恭, 二瓶智太郎, 峯篤史. オクルーザルベニアレストレーション. 医歯薬出版株式会社 2022年11月

B. 学術論文

1. 原著

- 1) Shoko Miura, Shohei Tsukada, Takafumi Fujita, Tomonori Isogai, Daisuke Teshigawara, Konatsu Saito-Murakami, Kazuya Asami, Masanori Fujisawa. Effects of abutment tooth and luting agent colors on final color of high-translucent zirconia crowns. *J Prosthodont Res.* 66(2): 243-249, 2022
- 2) Hajime Minakuchi, Masanori Fujisawa, Yuka Abe, Takashi Iida, Kyosuke Oki, Kazuo Okura, Norimasa Tanabe, Akira Nishiyama. Managements of sleep bruxism in adult: A systematic review. *Jpn Dent Sci Rev.* 58: 124-136, 2022.11
- 3) Miura S, Fujita T, Tsukada S, Teshigawara D, Saito-Murakami K, Fujisawa M. Comparative Evaluation of the Reproductive Trueness of Zirconia Crowns Fabricated Using Additive Manufacturing and Conventional Milling. *Int J Prosthodont.* 35(4) 410-413 2022年7月
- 4) Aya Kimura-Ono, Kenji Maekawa, Takuo Kuboki, Kumiko Nawachi, Masanori Fujisawa, Hironobu Sato, Hideki Aita, Shigeto Koyama, Masayuki Hideshima, Yuji Sato, Hiroyuki Wake, Kan Nagao, Yorika Kodaira-Ueda, Katsushi Tamaki, Shinsuke Sadamori, Kazuhiro Tsuga, Yasuhiro Nishi, Takashi Sawase, Hisashi Koshino, Shin-Ichi Masumi, Kaoru Sakurai, Kanji Ishibashi, Takashi Ohyama, Yasumasa Akagawa, Toshihiro Hirai, Keiichi Sasaki, Kiyoshi Koyano, Hirofumi Yatani, Hideo Matsumura, Tetsuo Ichikawa, Shuji Ohkawa, Kazuyoshi Baba. Prosthodontic treatment can improve the ingestible food profile in Japanese adult outpatients. *J Prosthodont Res.* 67(2) 189-195 2022年5月27日
- 5) Kenji Maekawa, Tomoko Ikeuchi, Shoji Shinkai, Hirohiko Hirano, Masahiro Ryu, Katsushi Tamaki, Hirofumi Yatani, Takuo Kuboki, Aya Kimura-Ono, Takeshi

Kikutani, Takashi Suganuma, Yasunori Ayukawa, Tomoya Gonda, Toru Ogawa, Masanori Fujisawa, Shoichi Ishigaki, Yutaka Watanabe, Akihiko Kitamura, Yu Taniguchi, Yoshinori Fujiwara, Ayako Edahiro, Yuki Ohara, Junichi Furuya, Junko Nakajima, Kento Umeki, Kentaro Igarashi, Yasuhiro Horibe, Yoshihiro Kugimiya, Yasuhiko Kawai, Hideo Matsumura, Tetsuo Ichikawa, Shuji Ohkawa, Kazuyoshi Baba. Impact of number of functional teeth on independence of Japanese older adults. Geriatrics & gerontology international 22(12) 1032-1039 2022 年 12 月

- 6) Miura S, Shinya A, Koizumi H, Fujisawa M. Effect of speed sintering of monolithic zirconia with different yttria contents on color and crystal phase. Eur J Oral Sci. e12898 130(6) 2022 年 12 月
- 7) Shoko Miura, Akikazu Shinya, Yoshiki Ishida, Masanori Fujisawa. Mechanical and surface properties of additive manufactured zirconia under the different building directions. J Prosthodont Res. 2022, DOI: https://doi.org/10.2186/jpr.JPR_D_22_00166
- 8) Masanori FUJISAWA §, Shoko MIURA, Konatsu SAITO-MURAKAMI, Takafumi FUJITA, Yoshiki IMAMURA, Kazuya ASAMI, Takuro MAEDA, Shohei TSUKADA, Shiho KOYAMA and Shigeki AWAZAWA. Finite Element Analysis of Stress Distribution in a Restored Tooth made of Novel Single-Core Glass Post. J Meikai Dent Med: 52 (1), 34-38, 2023
- 9) 藤澤政紀, 三浦賞子, 磯貝知範, 新谷明一, 前野雅彦, 小峰太, 保坂啓一, 峯篤史, 佐藤洋平, 大久保力廣, 大槻昌幸. AI 活用によるオンライン口腔健康管理システムの構築に関する研究. 日歯医学会誌. 41 32-36 2022 年 4 月
- 10) 藤田崇史, 三浦賞子, 塚田翔平, 井口将, 栗澤重樹, 藤澤政紀. 支台歯の種類が前歯部用コンポジットレジックラウンの色調に及ぼす影響. 歯科審美 35(2) 2023 年 3 月

C. その他の刊行物など

- 1) 藤澤政紀, 三浦賞子. マルチユース接着材が開いたスマート診療の扉「ボンドマラー イトレス II」その先へ. 日歯評論 No961, Vol182(11), 2022, p79-86
- 2) 三浦賞子, 藤澤政紀. Additive Manufacturing によるジルコニアクラウンの臨床展開へ向けた色調再現法の確立. 日歯医学会誌. 41 45 2022 年 4 月
- 3) 新谷明一, 三浦賞子, 小泉寛恭, 二瓶智太郎, 峯篤史. オクルーザルベニアレスト

レーション. 医歯薬出版株式会社 2022年11月

- 4) 三浦賞子. モノリシックジルコニアレストレーションの臨床エビデンス. 歯界展望 141(1) 70-79 2023年1月
- 5) 藤澤政紀. 前歯部補綴治療の守備範囲を広げる「ラップアラウンド・プロビジョナルレストレーション」の提案 —必要性を認めるまでは可及的に支台歯を削らないためのアプローチ. QDT 48, 628-640, 2022

D. 学会発表

1. 国際学会

(3) 一般演題

- 1) Shoko Miura, Akikazu Shinya, Daisuke Miura, Yoshiki Ishida, Masanori Fujisawa. Effect of Building Direction on Shear Bond Strength of Additive Manufacturing Zirconia. 第41回日本接着歯学会学術大会・国際接着歯学会. 2022.6.3-5. (ハイブリッド開催)

2. 全国学会

(2) シンポジウム

- 1) 三浦賞子. 付加製造法を応用したジルコニア製補綴装置の現状と可能性. 第79回日本歯科理工学会学術講演会 学会主導型シンポジウム 2022年5月22日(盛岡)
- 2) 藤澤政紀. 覚醒時ブラキシズムの検査と評価. 第35回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会 シンポジウム5 ブラキシズム 24hour (睡眠時・覚醒時ブラキシズムの検査・診断法). 2022.7.2 (札幌)
- 3) 藤田崇史. 「ジルコニアは完成したのか, それとも更なる発展を遂げるのか」. 公益社団法人 日本補綴歯科学会第131回学術大会 イブニングセッション2. 2022.7.16 (大阪)
- 4) 三浦賞子. 付加製造法による補綴装置製作の現状と未来. 日本補綴歯科学会第131回学術大会 2022年7月16日(大阪)
- 5) 三浦賞子. 長期予後を得るためのジルコニア補綴歯科治療. 日本歯科審美学会第33回学術大会 シンポジウム2 2022年10月15日(新潟)

(3) 一般演題

- 1) 浅見和哉, 村上小夏, 三浦寛貴, 小山志保, 藤澤政紀. 生態学的瞬間評価と筋電図を組合せた覚醒時ブラキシズムの評価. 日本顎口腔機能学会第67回学術大会.

2022. 5. 29 (松本)

- 2) 勅使河原大輔, 去川俊二, 榎木祐一郎, 浅野悠, 藤澤政紀. 下顎骨再建に対する即時義歯の適応を症例から検討する. 日本顎顔面補綴学会第 39 回総会・学術大会. 2022. 6. 23-25 (宮崎・web ハイブリッド開催)
- 3) 鳴海史子, 松本怜央, 松本大慶, 猪山佑香, 内田茂則, 松川高明, 沼澤美詠, 曾根峰世, 岡本和彦, 大川周治, 藤澤政紀. インプラント除去後の高度顎堤吸収に対し早期の咬合回復と審美性の改善を図った症例. 公益社団法人 日本補綴歯科学会第 131 回学術大会. 2022. 7. 16 (大阪)
- 4) 藤田崇史, 三浦賞子, 塚田翔平, 勅使河原大輔, 今村嘉希, 浅見和哉, 小山志保, 藤澤政紀. 前歯部用コンポジットレジンクラウンの色調は支台歯色に影響される. 公益社団法人 日本補綴歯科学会第 131 回学術大会. 2022. 7. 16 (大阪)
- 5) 塚田翔平, 三浦賞子, 藤田崇史, 前田拓郎, 磯貝知範, 井口将, 藤澤政紀. 高透光性ジルコニアの厚さの違いによる背景遮断効果. 公益社団法人 日本補綴歯科学会第 131 回学術大会. 2022. 7. 16 (大阪)
- 6) 三浦賞子, 新谷明一, 藤澤政紀. スピードシンタリングにより製作したモノリシックジルコニアクラウンの色調評価. 公益社団法人 日本補綴歯科学会第 131 回学術大会. 2022. 7. 16 (大阪)
- 7) 藤澤政紀, 三浦賞子, 新谷明一, 前野雅彦, 小峰太, 保坂啓一, 峯篤史, 佐藤洋平, 大久保力廣, 大槻昌幸, 金子潤, 山本一世. AI 解析による口腔健康管理システムに関する研究 - プロジェクト開始から 3 年の経過報告 -. 日本歯科審美学会第 33 回学術大会. 2022. 10. 15 (新潟)
- 8) 三浦賞子, 新谷明一, 藤田崇史, 塚田翔平, 藤澤政紀. イットリア含有量の異なる高透光性ジルコニアクラウンの低温劣化が色調に及ぼす影響. 日本歯科審美学会第 33 回学術大会. 2022. 10. 15 (新潟)

3. 地方会

(3) 一般演題

- 1) 三浦寛貴. 頭頸部屈曲筋テストと嚥下機能の関係. 明海歯科医学会第47回学術大会第224回大学院歯学研究科研究発表会. 2022. 6. 2 (坂戸)
- 2) 塚田翔平. 高透光性マルチレイヤージルコニアクラウンの色調評価. 明海歯科医学会第47回学術大会 第224回大学院歯学研究科研究発表会. 2022. 6. 2 (坂戸)
- 3) 今村嘉希, Frauke muller, 村上小夏, 藤田崇史, 浅見和哉, 前田拓郎, 塚田翔平,

- 小山志保, 三浦賞子, 井口将, 岩田昌久, 藤澤政紀. 舌圧低下の新規診断ツールの検証. 令和5年度埼玉県歯科医学大会. 2023. 3. 5 (深谷)
- 4) 小山志保, 村上小夏, 浅見和哉, 今村嘉希, 藤田崇史, 塚田翔平, 前田拓郎, 島村瑠々花, 三浦賞子, 藤澤政紀. 生態学的瞬間評価の気づきによるブラキシズムのバイオフィードバック効果. 令和4年度日本補綴歯科学会東関東支部総会・学術大会. 2023. 3. 12 (松戸)
- 5) 青木健児, 曾根峰世, 鳴海史子, 松川高明, 内田茂則, 松本大慶, 黒米裕, 谷内佑起, 義原皇一郎, 大川周治, 岡本和彦, 藤澤政紀. CAD/CAMで製作したジルコニア製根面版の適合性の基礎的研究 - 高精度スキャナーの応用-. 令和4年度日本補綴歯科学会東関東支部総会・学術大会. 2023. 3. 12 (松戸)
- 6) 沼澤美詠, 猪山佑香, 小山夏実, 坂本大輔, 松本怜央, 岩田直樹, 鈴木未来, 黒木祐汰, 中村優作, 大日方夏海, 齋藤遼, 武田達郎, 根岸大暉, 大川周治, 岡本和彦, 藤澤政紀. 無歯顎にインプラントオーバーデンチャーを装着した10年経過症例. 令和4年度日本補綴歯科学会東関東支部総会・学術大会. 2023. 3. 12 (松戸)

E. その他の研究会、講演など

- 1) 藤澤政紀. Tooth wear 完全攻略. ホワイトクロス ウェビナー. 2022. 5. 19 (web)
- 2) 三浦賞子. ジルコニアの変遷と臨床経過. 福岡歯科大学大学院特別講義. 2022. 7. 28 (福岡)
- 3) 藤澤政紀. やっかいなブラキシズム 概論・診断・対処法について - ブラキサーを救いたい - 「ブラキシズムの診断と対応」. 1D オンラインセミナー. 2022. 9. 27 (web)
- 4) 藤澤政紀. 咬耗症例への対応 - サンドイッチプロビジョナルの活用 -. 明海大学アメリカフットボール部OB回50周年記念会学術講演会. 2022. 10. 1 (東京)
- 5) 藤澤政紀. 補綴歯科治療の勘所 - 可逆的補綴処置 -. ORCT. 2022. 11. 15 (web)
- 6) 三浦賞子. CAD/CAM レジン冠のベーシック臨床. 鶴見大学歯学部有床義歯学講座特別講演. 2022. 11. 17 (横浜)
- 7) 藤澤政紀. 保険でできる審美修復. 医療情報研究所. 2022. 12. 5 (DVD 販売、オンライン配信)
- 8) 藤澤政紀. 接着修復のプラットフォーム「ボンドマー ライトレスII」の臨床例について. トクヤマ. 2022. 7. 21 (Web)
- 9) 三浦賞子. 「ボンドマー ライトレスII」の特徴と臨床例について. トクヤマ.

2022. 7. 21 (Web)

F. 研究助成金等の受入れ

1. 科学研究費助成事業

- 1) 村上小夏. 生態学的瞬間評価を用いたバイオフィードバック訓練によるブラキシズム抑制効果の検証, 2021-2023 年度科学研究費助成事業 若手研究 (21K17071)
- 2) 藤田崇史. 積層造形法にて製作したジルコニアクラウンへの色調再現方法の検討, 2022-2024 年度科学研究費助成事業 基盤研究 (C) (一般) (22K10107)
- 3) 三浦賞子. 日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究 (C) . 付加造形法によるジルコニアクラウンの臨床展開へ向けた製作法の確立
- 4) 藤澤政紀 生態学的瞬間評価と筋電計を用いた覚醒時ブラキシズム判定, 2021-2023 年度科学研究費助成事業 基盤研究 (C) (一般) (21K10007)

保存治療学

A. 著書・訳本

1. 著書

- 1) 横瀬 敏志, 加藤 邑佳: 歯科衛生学辞典 第二版 永末書店

B. 学術論文

1. 原著

- 1) Ishida Y, Kato Y, Iwamoto R, Udagawa N, Hasegawa A, Yokose S: Effects of Irradiation by Carbon Dioxide Laser Equipped With a Water Spray Function on Bone Formation in Rat Tibiae. *In Vivo* 37(2), 559-564, 2023
- 2) Wada K, Kawano M, Hemmi Y, Suzuki R, Kunoki K, Sakagami H, Kawazu H, Yokose S: Effect of Low-intensity Pulsed Ultrasound on Healing of Bone Defects in Rat Tibia as Measured by Reconstructed Three-dimensional Analysis of Micro CT Images. *In Vivo* 36(2), 643-648, 2022
- 3) 吉野 晃, 小林 典加, 横瀬 敏志: 咬合力による顎顔面骨の力学的適応変化-三次元有限要素法による歯列の変化による顎顔面骨の力学解析-日顎咬合会誌 42(2), 194-205, 2022

2. 総説

- 1) 磯 英介, 加藤 邑佳, 山崎 崇秀, 長谷川 彰彦, 横瀬 敏志: 新たな骨再生療法への応用可能性について. *日本レーザー歯学会誌* 31(3), 69-73, 2022(査読有り)
- 2) 新見 ひろみ, 大杉 勇人, 片桐 さやか, 土谷 洋輔, 畑佐 将宏, 下平 剛, 門倉 弘志, 横瀬 敏志, 岩田 隆紀, 青木 章: 低出力Er:YAGレーザーのPhotobiomodulationに対する歯周組織の細胞学的応答. *日本レーザー歯学会誌* 31(2), 53-57, 2021

C. その他の刊行物など

- 1) 加藤 邑佳, 横瀬 敏志: ヒョーロン臨床に向けた最近の動向から 幸せホルモン「オキシトシン」の歯科治療応用への可能性を考える. *日本歯科評論(The Nippon Dental Review)* 2023年1月号(出版月日 2022/12/20)
- 2) 加藤 邑佳, 市村 葉, 久野木克典, 横瀬敏志: ヒョーロン臨床に向けた最近の動向から 酸化チタンの光触媒作用かむたらす歯内療法応用への可能性. *日本歯科評論*

(The Nippon Dental Review)2023年2月号(出版月日 2023/1/20)

- 3) 加藤 邑佳, 横瀬 敏志: ヒョーロン臨床に向けた最近の動向から ヒズフォスフォネートを理解する. 日本歯科評論(The Nippon Dental Review)2023年3月号(出版月日 2023/2/20)

D. 学会発表

2. 全国学会

(1) 特別講演 (教育講演)

- 1) 横瀬 敏志: 低侵襲な物理学刺激を応用した骨再生療法の基礎と臨床. 日本顎咬合学会誌 42, 65, 2022

(2) シンポジウム

- 1) 加藤 邑佳: 「歯科用レーザーの検査への応用と LLLT 基礎研究」 レーザーが担う象牙質再生療法の発展. 第33回日本レーザー治療学会 総会・学術大会 シンポジウム6 2022, 6, 千葉
- 2) 加藤 邑佳: 「細胞・組織に対する光線の生物学的効果」. 基礎実験から見えてくる骨・象牙質再生療法へのレーザー治療の可能性. 第34回日本レーザー歯学会総会・学術大会 シンポジウム I 2022, 11, 東京

(3) 一般演題

- 1) 加藤 邑佳, 横瀬 敏志: Laser を用いた歯髄培養細胞における石灰化結節形成機構の解析. 明海歯科医学 51(2), 28-29, 2022, 9
- 2) 中込 恵, 加藤 邑佳, 横瀬 敏志: ラット歯髄培養細胞における象牙質形成における Wnt10a と Ectodin の相互作用について. 特定非営利活動法人日本歯科保存学会学術大会プログラムおよび講演抄録集 157 回 Page153, 2022, 11, 岡山
- 3) 加藤 邑佳, 横瀬 敏志: レーザー照射によるラット歯髄細胞における石灰化促進作用. 特定非営利活動法人日本歯科保存学会学術大会プログラムおよび講演抄録集 156 回 Page78, 2022, 5
- 4) 土屋 隆子, 小林 典加, 磯 英介, 横瀬 敏志: 歯周モデルラットを用いた Nd:YAG レーザー照射による歯周組織への影響. 特定非営利活動法人日本歯科保存学会学術大会プログラムおよび講演抄録集 157 回 Page172 2022, 11, 岡山
- 5) 大野 由夏, 高木 沙央理, 横瀬 敏志, 井手 康雄, 長坂 浩, 小長谷 光: ペインクリニック 健康成人を対象とした光生物学的活性化反応による内因性疼痛調節機構の

検討. 日本レーザー治療学会誌 20(1), 66, 2022, 5, 栃木

- 6) 市村 葉, 小林 健二, 久野木 克典, 横瀬 敏志: 酸化チタンコーティング材料を用いたフリーラジカル発生法の開発. 日本歯内療法学会学術大会プログラム・抄録集 43 回 Page74, 2022, 7, 誌上開催
- 7) 横瀬 敏志: 素晴らしき歯髄組織の魅力. 日本歯内療法学会学術大会プログラム・抄録集 43 回 Page36, 2022, 7, 誌上開催
- 8) 小林 典加, 門倉 弘志, 横瀬 敏志: 歯根膜細胞が骨代謝に及ぼす影響について. 特定非営利活動法人日本歯科保存学会学術大会プログラムおよび講演抄録集 156 回 Page79, 2022, 5, 誌上開催
- 9) 大野 彩花, 古川 敏子, 山出 果歩, 横瀬 敏志: ハイドロキシアパタイト含有歯磨剤による着色防止効果について. 日本歯科衛生学会雑誌 17(1) Page69, 2022, 8, 兵庫
- 10) 河野宗光, 逸見祐一, 和田恵, 横瀬敏志: P-15. ラット脛骨を用いた骨形成に及ぼすNd:YAG Laser の影響. 日本レーザー歯学会誌 32(3), 60-60, 2023, 東京
- 11) 堀池果歩, 古川敏子, 横瀬敏志: P-1. 認定パラデンタル歯科衛生士からみたレーザーの安全な使い方の考察. 日本レーザー歯学会誌 32(3): 51-51, 2023, 東京

E. その他の研究会、講演など

- 1) 横瀬敏志: 骨を知る骨を造る. 東京医科歯科大学学内. 2022 年 12 月 18 日
- 2) Yokose Satoshi: Session 1 Future direction of international exchange and educational activities between Japan and Mexico. Fifth Japan Mexico Rectors' Summit 2022

F. 研究助成金等の受入れ

1. 科学研究費助成事業

- 1) 加藤 邑佳: 日本学術振興会 科学研究費助成事業 研究活動スタート支援 2021 年 8 月 - 2023 年 3 月.
- 2) 横瀬 敏志, 加藤 邑佳: 日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2022 年 4 月 - 2025 年 3 月

3. 宮田研究奨励金 (A) および (E)

- 1) 宮田研究奨励金 (E) 小林典加: 歯根膜が骨代謝に与える影響

オーラル・リハビリテーション学

B. 学術論文

1. 原著

- 1) 重田浩貴, 江田義和, 松本篤樹, 長沢悠子, 中畷 裕, 日比野 靖, 前歯部 CAD/CAM 冠用コンポジットレジンブロックの諸性質, 日本顎咬合学会誌: 咬み合わせの科学, 第 42 巻, 第 1 号, 38-52, 2022, 2022, 7
- 2) 松本篤樹, 江田義和, 重田浩貴, 鈴木玲爾, 長沢悠子, 日比野 靖, セルフアドヒーズレジンセメントのチタンに対する接着強さに関する研究—プライマー処理が接着強さに及ぼす影響—, 明海歯科医学 第 51 巻, 第 2 号, 69-88, 2022, 2022, 9
- 3) 飯塚奈々, 齋藤大嵩, 堀内康志, 小澤万純, 河方知裕, 近藤千尋, 金城朝尚, 松田哲, 明海大学 PDI 東京歯科診療所における新来患者臨床統計的観察 2013 年と 2018 年の比較, 日本口腔診断学会雑誌, 第 35 巻, 第 3 号, 183-188, 2022, 10

C. その他の刊行物など

- 1) 松田 哲, インプラント光と影, "保健医療学部 学部誌 第 3 号, 5-14, 2022, 5
- 2) 松田 哲, 簡単 TEC の作り方, 明海大学歯学部東京都同窓会, 東京都同窓会会報, Vol. 53, 33-37, 2023, 3

D. 学会発表

2. 全国学会

(3) 一般演題

- 1) 高瀬直子, 宇津木 忠, 平田敏理, 高山史年, 高山裕正, 谷野 弦, 加藤 開, 浜崎啓吾, 本間英孝, 田口耕平, 松田 哲, コロナ禍でのグループホームにおける OAG 評価とその効果, 第 31 回日本有病者歯科医療学会学術大会. 沖縄, 2022, 5
- 2) 杉山雄一郎, 松本篤樹, 溝部健一, 鈴木玲爾, デジタルワックスアップを応用し前歯部審美修復を行った 1 症例, 第 40 回日本顎咬合学学会学術大会・6 支部学術大会, 2022, 11
- 3) 浅見健介, 鈴木玲爾, 溝部健一, 松本篤樹, 竹ノ谷 淳, 杉山雄一郎, 川邊好弘, 荒木久生, 広汎型重度慢性歯周炎患者 (ステージⅢ グレード C) に対して歯周組織再生療法を含む包括的治療を行った 1 症例, 第 65 回秋季日本歯周病学会学術大会, 2022, 9

- 4) 重田浩貴, 江田義和, 松本篤樹, 和田賢一, 長沢悠子, 日比野 靖, 根管充填用シーラーの色素浸透試験による根尖封鎖性について, 第79回日本歯科理工学会学術講演会, 盛岡, 2022, 5
- 5) 町谷亜位子, 柏 英希, 竹谷 安紀子, 吉川 正芳, 松田 哲, 中等度以上の不正咬合を有する患者におけるマウスピース型矯正装置の治療成績評価, “日本成人矯正歯科学会第30回記念大会, 東京”, 2022, 6
- 6) 松本和也, 鈴木玲爾, 溝部健一, 咬合再構成における即時埋入の有効性, 第40回日本顎咬合学学会学術大会・6支部学術大会, 2022, 11

3. 地方会

(3) 一般演題

- 1) 元村洋一, 歯肉剥離掻爬術後の口腔関連QOLと疼痛の評価, 明海歯科医学会第48回学術大会, 埼玉, 坂戸, 2022, 10
- 2) 筆野 元, 町谷 亜位子, 渡部 茂, 松田 哲, フォローアップ学習を活用した目標設定スキル育成プログラムの短期的・中期的評価, 千葉県学校保健学会, 千葉, 2022, 12
- 3) 町谷 亜位子, 柏 英希, 小口 寛子, 石田 結, 元村 洋一, 渡部 茂, 吉川 正芳, 松田 哲, 矯正歯科治療特有の口腔内疾患リスクとマネジメント戦略の探索, 千葉県学校保健学会, 千葉, 2022, 12
- 4) 小口寛子、町谷亜位子、元村洋一、渡部茂、松田 哲, 咀嚼効率に及ぼす舌の働き, 千葉県学校保健学会, 千葉, 2022, 12

E. その他の研究会、講演など

- 1) 松田 哲, インプラントのための縫合論, インプラント再建歯学研究会, 2022, 5
- 2) 松田 哲, インプラント光と影, 保健医療学部Webセミナー, オンライン, 2022, 5
- 3) 松田 哲, インプラント光と影, 明海大学歯学部同窓会中国ブロック大会, 広島, 2022, 11
- 4) 松田 哲, インプラント光と影, 明海大学歯学部同窓会千葉県支部, 千葉, 2022, 11
- 5) 斎藤 葵, 渡邊咲希, 松田 哲, 今だから知りたい歯周病と体の関わり, エデンの園, 千葉, 2022, 11
- 6) 松田 哲, 支台歯形成とTeC, World Mediamed seminar Series, 東京, オンデマンド, 2022, 7
- 7) 松田 哲, 支台歯形成とTeC, World Mediamed seminar Series, 東京, 2022, 11

- 8) 松田 哲, 切開・剥離・縫合の基礎から応用?歯周外科・インプラントに役立つスーチャリング~, World Mediamed seminar Series, 東京, 2022, 12
- 9) 松田 哲, プロビジョナル, 1D, 東京, オンデマンド, 2023, 1

摂食嚥下リハビリテーション学

B. 学術論文

1. 原著

- 1) AYAKA SHINDO, MIDORI KUSANO, HIROSHI SAKAGAMI, SHIGERU AMANO, MEGUMI INOMATA, MASAYO ABE, MASASHI OKAZAWA and TAKAFUMI OOKA", Comparison of UVC Sensitivity and Dectin-2 Expression Between Malignant and Non-malignant Cells, In Vivo 36 (5) 2116-2125, 2022, 9

D. 学会発表

(3) 一般演題

- 1) 岡澤仁志：(摂食審査P-7)脳神経難病が疑われる重度構音及び嚥下障害の症例 老年歯科医学会第34回学術大会、神奈川県、2023年6月

E. その他の研究会、講演など

- 1) 岡澤仁志, 大岡貴史, 全身のフレイルは口から始まる, 広報ときがわ 2, 2, 2023, 2
- 2) 岡澤仁志, 大岡貴史, 体の不調はフレイルの始まりかも?, 広報ときがわ, 1, 2, 2023, 1

基礎物理学

B. 学術論文

1. 原著

- 1) Kazuaki Nakata, Takayoshi Kobayashi and Eiji Tokunaga, "Extremely large electro-optic effect of TPPS J-aggregates in the PVA or PVP polymer matrix and aqueous solution", "Physical Chemistry Chemical Physics, 2022, 24, 12513 - 12527", 2022, 5

D. 学会発表

2. 全国学会

(3) 一般演題

- 1) 村上 礼也, 戸倉川 正樹, 小林 孝嘉, 中田 和明, 狩野 豊, フォトサーマル顕微鏡によるラット心筋細胞のミトコンドリア形態解析, 第 77 回日本体力医学会 2022 年 9 月 21 日 日本体力医学会、(オンライン開催), 2022, 9

病態診断治療学講座

病 理 学 分 野

薬 理 学 分 野

総合臨床歯科学分野

歯科放射線学分野

口腔顎顔面外科学分野

高齢者歯科学分野

歯科麻酔学分野

歯科法医学分野

病理学

A. 著書・訳本

1. 著書

- 1) 菊池建太郎, 坂本真一: 4章 A 歯原性腫瘍. In:新スタンダード口腔病理学 第2版, 槻木恵一, 岡田康男編, 学研書院, 東京, pp46-61, 2023

B. 学術論文

1. 原著

- 1) Fukumura M, Ishibashi K, Nakaguro M, Nagao T, Saida K, Urano M, Tanigawa M, Hirai H, Yagyuu T, Kikuchi K, Yada N, Sugita Y, Miyabe M, Hasegawa S, Goto M, Yamamoto H, Ohuchi T, Kusafuka K, Ogawa I, Suzuki H, Notohara K, Shimoda M, Tada Y, Kirita T, Takata T, Morinaga S, Maeda H, Warnakulasuriya S, Miyabe S, Nagao T: Salivary gland polymorphous adenocarcinoma: Clinicopathological features and gene alterations in 36 Japanese patients. J Oral Pathol Med 51, 710-720, 2022
- 2) 金田朋久, 菊池 建太郎, 西村学子, 宮崎裕司, 星野 都, 坂本真一, 岡本賢幸, 奥山文子, 春山実紀, 山本信治: 口腔扁平苔癬における Epstein-Barr virus (EBV) と浸潤リンパ球との関連性. 明海歯科医学 52, 1-19, 2023
- 3) 吉岡幸男, 虎谷茂昭, 小野重弘, 谷 亮治, 小泉浩一, 浜名智昭, 水田邦子, 中川貴之, 林 靖也, 安藤 俊範, 坂本真一, 武知正晃, 宮内睦美, 岡本哲治: 免疫チェックポイント阻害剤投与口腔癌患者の臨床的検討. J. Jpn. Stomatol. Soc 71, 161-172, 2022

2. 総説

- 1) 坂本真一, 安藤俊範, 安村 奈緒子, 齋藤彰久, 倉岡和矢, 河本涼助, 山本利枝, 西阪 隆, 宮内睦美, 小川郁子: 2. 早期発見に必要な目の付け所 3) 唾液腺. Medical Technology 50: 568-571, 2022

3. 症例報告

- 1) Hamana T, Sakurai S, Hamada A, Sakamoto S, Furusho H and Toratani S: A case of primary neuroendocrine carcinoma of the mandibular gingiva treated using multimodal therapy. Journal of Oral and Maxillofacial Surgery, Medicine, and Pathology 35, 60-66, 2023

- 2) Suzuki T, Hoshino M, Nishimura M, Ide F, Kusama K, Sakashita H and Kikuchi K: A rare case of melanin-pigmented dentinogenic ghost cell tumor. *Journal of Oral and Maxillofacial Surgery, Medicine, and Pathology* 35, 335-340, 2023
- 3) Akitomo T, Asao Y, Iwamoto Y, Kusaka S, Usuda M, Kametani M, Ando T, Sakamoto S, Mitsuhashi C, Kajiya M, Kozai K and Nomura R: A Third Supernumerary Tooth Occurring in the Same Region: A Case Report. *Dentistry Journal* 11, 49, 2023
- 4) Ide F, Sakamoto S, Miyazaki Y, Kikuchi K, Muramatsu T and Ito Y: Direct evidence supporting a periodontal ligament origin for central cemento-ossifying fibroma. *J Oral Pathol Med* 51, 582-583, 2022
- 5) Ide F, Ito Y, Nishimura M, Ogawa I and Kikuchi K: Keratoameloblastomatous transformation of a recurrent unicystic ameloblastoma: a novel case raising diagnostic and classification difficulties. *Pathology* 54, 386-388, 2022
- 6) Sakamoto S, Miyauchi M, Ando T, Fujihara M, Nakaguro M, Nagao T and Ogawa I: Non-sebaceous lymphadenoma-like mucoepidermoid carcinoma: A case report. *Pathology International* 72, 371-375, 2022
- 7) 伊藤奈七子, 小泉浩一, 大林史誠, 坂本真一, 安藤俊範, 虎谷茂昭: 口蓋に発症した嚢胞腺腫の1例. *広島大学歯学雑誌* 54:34-38, 2022
- 8) 山本淳一郎, 鈴木円, 續英高, 永井康一, 塚本亮一, 星野都, 菊池建太郎, 鶴澤一弘, 坂下英明: 未治療の糖尿病を有した患者の舌に生じた膿原性肉芽腫の1例. *Hosp. Dent. (Tokyo)* 34, 33-136, 2022

C. その他の刊行物など

- 1) 菊池建太郎: ヒト唾液腺腫瘍における Epstein-Barr virus の関与. 科学研究費助成事業、研究成果報告書, 2022
- 2) Sakamoto S, Ide F, Hoshino M, Nishimura M, Kusama K and Kikuchi K: Cover Image. *Histopathology* 82, i, 2023
- 3) Ide F, Sakamoto S, Ito Y and Kikuchi K: Milestones in the History of Ameloblastic Carcinoma. *Int J Surg Pathol* 31, 909-911, 2023
- 4) Ide F, Ito Y, Miyazaki Y, Nishimura M, Sakamoto S, Muramatsu T and Kikuchi K: Peripheral Ossifying Fibroma and Peripheral Odontogenic Fibroma: Close Relatives or Family? *Head Neck Pathol* 16, 1223-1226, 2022

- 5) Ide F, Miyazaki Y, Hoshino M, Nishimura M, Kikuchi K and Muramatsu T. ",
Tube/Duct-like configuration of odontogenic epithelial rests: A look back to
Malassez and Black., Head and Neck Pathol. 16(2):540-543. doi:
10.1007/s12105-021-01395-5., 2022, 6
- 6) Ide F, Ito Y, Muramatsu T and Kikuchi K: Multifocal "CEOT": Possible "MCHDF"?
J Oral Maxillofac Surg 80, 206-207, 2022
- 7) Ide F, Ito Y, Miyazaki Y, Hoshino M, Nishimura M and Kikuchi K: Seed storage
cell granuloma: a nostalgic look back on pseudotuberculosis. Virchows Arch 480,
715-716, 2022
- 8) Ide F, Ito Y, Nishimura M, Ogawa I and Kikuchi K: Keratoameloblastomatous
transformation of a recurrent unicystic ameloblastoma: a novel case raising
diagnostic and classification difficulties. Pathology 54, 386-388, 2022

D. 学会発表

2. 全国学会

(1) 特別講演 (教育講演)

- 1) 菊池建太郎: 教育講演 5: 歯原性腫瘍における病理組織像の要点～良性腫瘍を中心に
～, 第 41 回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会, 岡山, 2023, 1

(2) シンポジウム

- 1) 菊池建太郎: 口腔 3 学会シンポジウム: 頸部リンパ節病変の診断 ～反応性および腫
瘍性疾患～, 第 67 回日本口腔外科学会総会・学術大会, 千葉, 2022, 11
- 2) 坂本真一, 齋藤彰久, 菅 亜里紗, 藤澤宏樹, 安村 奈緒子, 在津潤一, 西村学子,
菊池 建太郎, 小川郁子, 倉岡和矢: シンポジウム 3 唾液腺細胞診 Update-ミラノシ
ステムの標準化への活用 呉医療センター・中国がんセンターにおける耳下腺穿刺吸
引細胞診 100 症例の検討, 第 61 回日本臨床細胞学会秋期大会, 仙台, 2022, 11

(3) 一般演題

- 1) Hoshino M, Suzuki T, Nishimura M, Ide F, Kusama K, Sakashita H, Kikuchi K: A
rare case of melanin-pigmented dentinogenic ghost cell tumor, 第 33 回 日本
臨床口腔病理学会, 2022, 9
- 2) 菊池建太郎, 岡本賢幸, 奥山文子, 春山実紀, 金田朋久, 宮崎裕司, 井出文雄, 草間
薫, 星野 都, 西村学子: ヒト唾液腺腫瘍における Epstein-Barr virus (EBV) の関

- 与について Involvement of Epstein-Barr virus (EBV) in human salivary gland tumors, 第 111 回 日本病理学会総会, 神戸/web ハイブリッド開催, 2022, 4
- 3) 吉原侑希, 園川拓哉, 田村暢章, 小林真彦, 龍田恒康, 星野 都, 菊池建太郎, 嶋田淳, 山本信治, 竹島 浩: 筋肉内脂肪腫を疑う半側巨舌の 1 例, 第 213 回 日本口腔外科学会関東支部学術集会, 2022, 5
- 4) 西村学子, 岡本賢幸, 奥山文子, 春山実紀, 坂本真一, 星野 都, 山本信治, 草間 薫, 菊池建太郎: 歯原性嚢胞から発生したと考えられた primary intraosseous carcinoma の 1 例 A case of primary intraosseous carcinoma of the mandible arising from an odontogenic cyst, 第 33 回日本臨床口腔病理学会、第 32 回日本口腔内科学会、第 35 回日本口腔診断学会, 札幌(一部オンライン開催), 2022, 9
- 5) 前田雄汰, 平良芙蓉子, 瀧澤将太, 原八重子, 西村学子, 重松久夫, 菊池建太郎, 山本信治: 上顎洞内と下顎臼歯部に発生した周辺性骨腫の 2 例, 第 76 回日本口腔科学会, 福岡, 2022, 4
- 6) 伊藤由美, 坂本真一, 西村学子, 宮内睦美, 菊池建太郎: 組織診断に苦渋した歯原性腫瘍の一例, 第 33 回日本臨床口腔病理学会、第 32 回日本口腔内科学会、第 35 回日本口腔診断学会、札幌(一部オンライン開催), 2022, 9
- 7) 宮部悟, 福村元洋, 石橋謙一郎, 中黒匡人, 長尾俊孝, 浦野誠, 谷川真希, 平井 秀明, 菊池建太郎, 矢田直美, 杉田好彦, 山元英崇, 大内知之, 草深公秀, 小川郁子, 多田雄一郎, 高田隆, 森永正二郎, 前田初彦, 長尾徹, 唾液腺多型腺癌の臨床病理学的・遺伝学的検討: 多施設共同研究, 第 66 回日本唾液腺学会, 東京, 2022, 11
- 8) 新堂恭平, 原八重子, 林宏泰, 重松久夫, 星野 都, 西村学子, 山本信治, 龍田恒康, 坂下英明, 頬部に生じた筋肉内脂肪腫の 1 例, 第 67 回日本口腔外科学会総会, 千葉(現地+オンデマンド開催), 2022, 11

薬理学

A. 著書・訳本

1. 著書

- 1) ポイントがよくわかるシンプル歯科薬理学 第3版 2023年3月 永末書店
大浦清, 戸苅彰史, 笠原正貴, 兼松隆, 三枝禎, 十川紀夫, 高橋俊介, 八田光世, 安達一典, 荒敏昭, 小笠原正人, 柏俣正典, 小林真之, 小松浩一郎, 近藤久貴, 佐藤慶太郎, 柴田達也, 高橋聡子, 高見正道, 武石幸容, 竹内弘, 谷村明彦, 筒井健夫, 長岡良礼, 中島和久, 二藤彰, 濱村和紀, 溝上顕子, 山本まりこ.

B. 学術論文

1. 原著

- 1) Effects of 1,5-anhydro-D-glucitol on insulin secretion both in in vitro and ex vivo pancreatic preparations. Ouchi M, Morita A, Satoh K, Kobayashi S, Terada M, Kon H, Hayashi K, Suzuki T, Oba K, Sugihara H, Yasutake M, Anzai N, Fujita T. Journal of Pharmacological Sciences, Vol. 149, No. 2, 66-72, Jun 2022.
- 2) Blueberry leaf extract prevents lacrimal hyposalivation in Sjögren's syndrome-like model of non-obese diabetic mice. Ogawa K, Urata K, Maeda S, Ohno Y, Satoh K, Yamada Y, Suzuki Y, Koga Y, Sugamoto K, Kawaguchi M, Kunitake H, Nishiyama K, Goto YO, Nakayama T, Yamasaki M. In Vivo, Vol. 37, No. 1, 149-162, Jan 2023.
- 3) Taste Impairments in a Parkinson's Disease Model Featuring Intranasal Rotenone Administration in Mice. Yin DX, Toyoda H, Nozaki K, Satoh K, Katagiri A, Adachi K, Kato T, Sato H. Journal of Parkinson's Disease, Vol. 12, No. 6, 1863-1880, Sep 2022.
- 4) Long-term changes in oral feeding behaviors of growing rats. Shimoda M, Toyoda H, Sato H, Katagiri A, Yamada M, Murakami J, Akiyama S, Kato T. Odontology, Vol. 111, 342-349, Sep 2022.
- 5) The mechanism for regulating the isometric contraction of masseter muscles is involved in determining the vertical dimension of occlusion. Tanaka Y, Sato H, Toyoda H, Saito M, Maeda Y, Kang Y. Journal of Neurophysiology, Vol. 129, No.

1, 211-219, Jan 2023.

D. 学会発表

1. 国際学会

(3) 一般演題

- 1) Arginase 1 may regulate the lacrimal and salivary secretion in mice. Ohno Y, Satoh K, Nagase H, Shitara A, Nakamoto T, Kashimata M. Gordon Research Conferences Salivary Glands & Exocrine Secretion (Ventura, California, USA), Jun 2023.
- 2) Loss of Cdc42 in exocrine glands decreases saliva secretion, but increases lacrimal fluid secretion. Nagase H, Ohno Y, Satoh K, Kashimata M, Shitara A. Gordon Research Conferences Salivary Glands & Exocrine Secretion (Ventura, California, USA), Jun 2023.

2. 全国学会

(2) シンポジウム

- 1) マウスの唾液分泌評価に供するピロカルピン用量の中枢への影響. 佐藤慶太郎, 大野雄太, 長瀬春奈, 佐藤元, 溝口尚子, 野崎一徳, 村本和世, 柏俣正典, 安達一典. 第34回唾液腺談話会(徳島)2022年9月.

(3) 一般演題

- 1) 耳下腺脂肪酸輸送体の唾液分泌への関与. 佐藤慶太郎. 第47回明海歯科医学会学術大会(坂戸)2022年6月.
- 2) マウス耳下腺における脂肪酸輸送体 CD36 の発現と唾液分泌への関与. 佐藤慶太郎, 大野雄太, 長瀬春奈, 柏俣正典, 安達一典. 第64回歯科基礎医学会学術大会(徳島)2022年9月.
- 3) マウス唾液腺・涙腺におけるアルギナーゼ1の外分泌能調節メカニズムの解明. 大野雄太, 長瀬春奈, 佐藤慶太郎, 設楽彰子, 中本哲自, 柏俣正典. 第64回歯科基礎医学会学術大会(徳島)2022年9月.
- 4) 低分子量Gタンパク質 Cdc42 は耳下腺と涙腺で異なるメカニズムにより AQP5 発現量を制御する. 長瀬春奈, 大野雄太, 佐藤慶太郎, 柏俣正典, 設楽彰子. 第64回歯科基礎医学会学術大会(徳島)2022年9月.
- 5) マウス唾液分泌評価に供するピロカルピン皮下投与の用量に応じた中枢応答性. 大野

- 雄太, 佐藤慶太郎, 長瀬春奈, 佐藤元, 溝口尚子, 野崎一徳, 村本和世, 柏俣正典, 安達一典. 第 66 回日本唾液腺学会 (東京) 2022 年 11 月.
- 6) マウス耳下腺導管の脂肪酸輸送体 FAT/CD36 発現の唾液分泌への関与. 佐藤慶太郎, 大野雄太, 長瀬春奈, 柏俣正典, 安達一典. 第 96 回日本薬理学会年会 (横浜) 2022 年 11 月.
- 7) 代謝を介したアルギナーゼ 1 の外分泌調節の可能性. 大野雄太, 長瀬春奈, 佐藤慶太郎, 設楽彰子, 中本哲自, 柏俣正典. 第 96 回日本薬理学会年会 (横浜) 2022 年 11 月.
- 8) 唾液腺と涙腺における Cdc42 は、上皮細胞の極性形成において同一の役割を果たすが、分泌機構においては反対の役割を担っている. 長瀬春奈, 大野雄太, 佐藤慶太郎, 柏俣正典, 設楽彰子. 第 96 回日本薬理学会年会 (横浜) 2022 年 11 月.
- 9) 摘出腺臓とオルガンバス実験系を用いたインスリン分泌評価. 大内基司, 森田亜州華, 佐藤慶太郎, 安西尚彦, 藤田朋恵. 第 96 回日本薬理学会年会 (横浜) 2022 年 11 月.
- 1 0) 上皮極性形成に必須の Cdc42 は唾液と涙液の分泌において反対の役割を果たす. 長瀬春奈, 大野雄太, 佐藤慶太郎, 柏俣正典, 設楽彰子. 第 45 回日本分子生物学会 (幕張) 2022 年 11 月.
- 1 1) オルガンバス実験系を用いた 1, 5-アンヒドログルシトールの腺臓における作用評価. 森田亜州華, 大内基司, 小林俊介, 佐藤慶太郎, 本間知夫, 小林未果, 鈴木達也, 大庭建三, 安武正弘, 安西尚彦, 藤田朋恵. 第 100 回日本生理学会 (京都) 2023 年 3 月.
- 1 2) パーキンソン病に関連した嗅覚/味覚障害を呈する短期間ロテノン鼻腔内投与マウス. 佐藤元, 尹東旭, 豊田博紀, 野崎一徳, 佐藤慶太郎, 片桐綾乃, 安達一典, 加藤隆史. 日本味と匂学会 第 56 回大会 (仙台) 2022 年 8 月.
- 1 3) 短期間ロテノン鼻腔内投与マウスにおける口腔内冷感受性の低下. 佐藤元, 安達一典. 第 64 回歯科基礎医学会学術大会 (徳島) 2022 年 9 月.
- 1 4) パーキンソン病の前駆症状を示す短期間ロテノン鼻腔内投与マウス. 佐藤元, 豊田博紀, 野崎一徳, 佐藤慶太郎, 片桐綾乃, 安達一典, 加藤隆史. 第 96 回日本薬理学会年会 (横浜) 2022 年 11 月.
- 1 5) 歯の移動に伴う疼痛に対する TRP チャネル拮抗薬の併用歯肉塗布の効果. 湯川未郷, 佐藤慶太郎, 須田直人, 安達一典. 第 64 回歯科基礎医学会学術大会 (徳島) 2022 年 9 月.
- 1 6) TRP チャネル拮抗薬の歯肉塗布による歯の移動に伴う疼痛抑制と CINC-2 発現抑制. 湯川未郷, 佐々木会, 佐藤慶太郎, 安達一典, 須田直人. 第 81 回日本矯正歯科学会

学術大会&第9回日韓ジョイントシンポジウム 2022年10月.

- 17) TRP チャネル拮抗薬の歯肉への併用塗布の効果. 湯川未郷, 佐藤慶太郎, 須田直人, 安達一典. 第96回日本薬理学会年会 (横浜) 2022年11月.

F. 研究助成金等の受入れ

1. 科学研究費助成事業

- 1) 耳下腺および膵アミラーゼの開口分泌に寄与する脂質ラフト上の MARCKS の役割 (佐藤慶太郎, 基盤 C 研究代表者)
- 2) 加齢耳下腺における脂肪酸取り込みと脂質ラフトから切り込むドライマウス病態の新機軸 (佐藤慶太郎, 基盤 C 研究代表者)
- 3) 抗酸化作用を介した膵内外分泌から紐解く食品含有 1,5-AG の生理機能 (佐藤慶太郎, 基盤 C 研究分担者)
- 4) 唾液腺細胞の Cdc42 依存性恒常性維持機構に着目した、新規放射線防御機構の解明 (佐藤慶太郎, 基盤 C 研究分担者)
- 5) パーキンソン病モデル動物における味覚障害発症機構の解明 (佐藤元, 基盤 C 研究代表者)
- 6) 大脳皮質味覚野における局所神経回路の動作原理解明 (佐藤元, 基盤 C 研究分担者)
- 7) 舌運動冗長制御における脳幹反射回路機構の役割と構音障害発生メカニズムの解明 (佐藤元, 基盤 B 研究分担者)

総合臨床歯科学

A. 著書・訳本

1. 著書

- 1) 鈴木正二, 村上幸生 : 2-4 注意する臨床検査値. In 超速でわかる有病者にやっぴいい治療, だめな治療 病気のある患者の歯科治療. 坂下英明, 柴原孝彦, 近藤壽郎編, クインテッセンス出版, 東京, pp36-38. 2023 年
- 2) 鈴木正二, 村上幸生 : 3-2 虚血性心疾患 (狭心症, 心筋梗塞). In 超速でわかる有病者にやっぴいい治療, だめな治療 病気のある患者の歯科治療. 坂下英明, 柴原孝彦, 近藤壽郎編, クインテッセンス出版, 東京, pp51-53. 2023 年
- 3) 鈴木正二, 村上幸生 : 3-3 心疾患 (心不全, 心臓弁膜症). In 超速でわかる有病者にやっぴいい治療, だめな治療 病気のある患者の歯科治療. 坂下英明, 柴原孝彦, 近藤壽郎編, クインテッセンス出版, 東京, pp54-55. 2023 年

B. 学術論文

2. 総説

- 1) 荒木久生; 歯ブラシを使いこなそう, 日歯周誌, 64, 199-204, 2022 年, 12 月

3. 症例報告

- 1) 松村華穂, 井上瑛弘, 三木朱里, 尾島健斗, 佐藤朋佑, 渡辺裕美, 香村亜希子, 田所瑞希, 川田朗史, 村上幸生; 味覚障害が契機で発見された限局型全身性強皮症の 1 例, 日口診誌, 35 卷, 131-134, 2022 年, 6 月

C. その他の刊行物など

- 1) 村上幸生; 抗酸化性フェノール関連化合物による酸化還元感受性転写因子の活性化調節機構を探る, 令和 3 年度科学研究費助成事業 基盤研究 (C) (科学研究費補助金) 実績報告書 (研究実績報告書), 2022 年, 4 月

D. 学会発表

1. 全国学会

(1) 一般演題

- 1) 浅見健介, 鈴木玲爾, 溝部健一, 松本篤樹, 竹ノ谷 淳, 杉山雄一郎, 川邊好弘,

荒木久生;広汎型重度慢性歯周炎患者(ステージⅢグレード C)に対して歯周組織再生療法を含む包括的治療を行った一症例,第 65 回秋季日本歯周病学会学術大会,仙台,2022 年,9 月

- 2) 松村華穂 尾島健斗 菱川暁弘 井上瑛弘 三木朱里 香村亜希子 岡田知之 渡辺裕美 田所瑞希 松村正晃 川田朗史 岡田典久 村上幸生 荒木久生 鈴木正二;明海大学病院口腔診断科における過去 3 年間の初診患者動向に及ぼした SARS-COVID19 感染症パンデミックの影響,第 35 回日本口腔診断学会・第 32 回日本口腔内科学会・第 33 回日本臨床口腔病理学会合同学術大会,札幌,2022 年,9 月
- 3) 松村華穂,小澤昂大,菱川暁弘,尾島健斗,井上瑛弘,三木朱里,渡辺裕美,松村正晃,川田朗史,村上幸生,鈴木正二;口唇炎を契機に発見された Sjögren 症候群の 1 例,第 36 回日本口腔診断学会・第 33 回日本口腔内科学会・第 43 回日本歯科薬物療法学会・第 32 回日本口腔感染症学会,宇都宮,2023 年,9 月

E. その他の研究会,講演など

- 1) 松村正晃;一生自分の歯でかむために今からできることは,御狩場小学校,2022 年 8 月 25 日

F. 研究助成金等の受入れ

1. 科学研究費助成事業

- 1) 村上幸生;抗酸化性フェノール関連化合物による酸化還元感受性転写因子の活性化調節機構を探る,令和 4 年度科学研究費助成事業 基盤研究 (C) (科学研究費補助金)

歯科放射線学

A. 著書・訳本

1. 著書

- 1) 大高祐聖, 酒井(井澤)真希, 芝規良, 鬼頭慎司: IV章 画像診断 3. 顎骨診断 2) 嚢胞および嚢胞類似疾患. In: 必携 視覚で学ぶ歯科放射線学. 金田隆, 村上秀明, 森本泰宏 編著, 砂書房, 東京, pp94-98, 2022, 4

B. 学術論文

1. 原著

- 1) 小松 真, 高橋信生, 井澤真希, 大高祐聖, 芝 規良, 高橋伸年, 奥村泰彦, 鬼頭慎司: 歯科用 Cone Beam CT と全身用 CT のエッジ法による MTF 解析. 歯科放射線, 62(2), 65-79, 2023, 3
- 2) 井澤真希, 大高祐聖, 芝 規良, 須永昌太, 石澤博和, 高橋伸年, 鬼頭慎司: 本学付属病院における X 線撮影の品質管理 - Japan DRLs 2020 との比較 -. 明海歯学, 52(1), 20-26, 2023, 2

D. 学会発表

2. 全国学会

(3) 一般演題

- 1) 二反田淳春, 岩脇淳志, 石井 猛, 落合朗大, 大友有子, 大高祐聖, 鬼頭慎司, 坂 英樹: 可動型臥位パノラマ X 線撮影装置使用時の被曝線量管理. 日本法歯科医学会第 16 回学術大会, 神奈川, 2022, 5
- 2) 岩脇淳志, 大高祐聖, 石井 猛, 二反田淳春, 落合朗大, 大友有子, 鬼頭慎司, 坂 英樹: 携帯型エックス線発生装置使用時の防護手袋と撮影補助具による手指被曝減弱効果. 第 19 回警察歯科医会全国大会, 大阪, 2022, 8

3. 地方会

(3) 一般演題

- 1) 坂上 宏, 田沼靖一, 天野 滋, 魚田 慎, 猪俣 恵, 大高祐聖, 井澤真希, 鬼頭慎司: 細胞毒性を考慮に入れた抗 UVC 活性の新測定法: バニリンはビタミン C を超す. 第 147 回日本薬理学会関東部会, 東京, 2023, 3

- 2) 落合朗大, 岩脇淳志, 石井 猛, 二反田淳春, 大友有子, 大高祐聖, 鬼頭慎司, 坂 英樹: 頭頸部 CT 画像による椎体を用いた性別判定、年齢推定の検討. 第 91 回日本法医学会学術関東地方集会, 千葉, 2022, 10

E. その他の研究会、講演など

- 1) 鬼頭慎司: MRONJ を含む顎骨骨髓炎の画像診断. 第 46 回口腔インプラント専門医臨床技術向上講習会, Web, 2023, 1

F. 研究助成金等の受入れ

1. 科学研究費助成事業

- 1) 大高祐聖 (研究代表者): 携帯型口内法 X 線装置等における放射線防護体系構築に資する研究. 若手研究, 19K19319
- 2) 鬼頭慎司 (研究分担者): 下顎骨後方移動術に伴う睡眠呼吸障害の発症リスクおよび施術基準の確立. 基盤研究 (C), 19K10382
- 3) 井澤真希 (研究代表者): 小児における歯科用 CBCT 被ばく線量低減にむけた検討ー安全で有益な検査を目指すー, 若手研究, 22K17190

3. 宮田研究奨励金 (A) および (E)

- 1) 芝 規良: 仮想顔貌 3D モデル構築における基礎研究, 宮田奨励金 (A), 2022

口腔顎顔面外科学

A. 著書・訳本

1. 著書

- 1) 嶋田 淳：2章 02 埋伏智歯抜歯. In：森 一将, 菅野貴浩, 新名主耕平 編集口腔外科のスタートライン 開業医が押さえておきたい基本手技, デンタルダイヤモンド社, 東京都, pp52-61, 2022
- 2) 嶋田 淳：2章 03 残根歯の抜歯. In：森 一将, 菅野貴浩, 新名主耕平 編集口腔外科のスタートライン 開業医が押さえておきたい基本手技, デンタルダイヤモンド社, 東京都, pp62-65, 2022
- 3) 嶋田 淳：2章 04 過剰歯の抜歯. In：森 一将, 菅野貴浩, 新名主耕平 編集口腔外科のスタートライン 開業医が押さえておきたい基本手技, デンタルダイヤモンド社, 東京都, pp66-69, 2022
- 4) 龍田 恒康:2章 15 歯性感染症の切開・消炎術. In: 森 一将, 菅野貴浩, 新名主耕平 編集口腔外科のスタートライン 開業医が押さえておきたい基本手技, デンタルダイヤモンド社, 東京都, pp112-115, 2022
- 5) 森 一将：4章 02 舌痛症の診かた. In：森 一将, 菅野貴浩, 新名主耕平 編集口腔外科のスタートライン 開業医が押さえておきたい基本手技, デンタルダイヤモンド社, 東京都, pp140-144, 2022
- 6) 森 一将：4章 04 口腔粘膜疾患の診かた. In: 森 一将, 菅野貴浩, 新名主耕平 編集口腔外科のスタートライン 開業医が押さえておきたい基本手技, デンタルダイヤモンド社, 東京都, pp149-156, 2022
- 7) 森 一将：第4章 口腔ケアを行う上で理解してほしいこと 1 高齢者における口腔の汚れの特徴. In：介護福祉士のための口腔ケアマニュアル, 口腔保険協会, 東京都, pp23-25, 2022
- 8) 森 一将:第12章 がん患者に対する口腔ケア 3 放射線治療における口腔ケア. In: 介護福祉士のための口腔ケアマニュアル, 口腔保険協会, 東京都, pp140-141, 2022

B. 学術論文

1. 原著

- 1) 森 一将, 松本 安史, 織田 敬子, 岡本 賢幸, 小谷田 貴之, 松田 玲於奈, 大

石 洋平, 田村 暢章, 竹島 浩, 嶋田 淳, 山本 信治: 当科における口腔扁平苔癬の臨床統計学的検討. 明海歯科医学 51, 10-15, 2022

2) 織田 敬子, 森 一将, 松本 安吏, 小谷田 貴之, 大石 洋平, 松田 玲於奈, 中川 美香, 岩間 聡一, 阿部 智之, 田中 健大, 田村 暢章, 竹島 浩, 嶋田 淳, 山本 信治: 脳神経疾患により発症したと考えられた口腔内疼痛の臨床統計学的検討. 明海歯科医学 51, 43-48, 2022

3) Ryosuke Ushio, Miki Hiroi, Ari Matsumoto, Kazumasa Mori, Nobuharu Yamamoto, Yoshihiro Ohmori: Enhanced Cytotoxic Effects in Human Oral Squamous Cell Carcinoma Cells Treated with Combined Methyltransferase Inhibitors and Histone Deacetylase Inhibitors. Biomedicines 24 10 763 2022

4) Ari Matsumoto, Miki Hiroi, Kazumasa Mori, Nobuharu Yamamoto, Yoshihiro Ohmori: Differential Anti-Tumor Effects of IFN-Inducible Chemokines CXCL9, CXCL10, and CXCL11 on a Mouse Squamous Cell Carcinoma Cell Line. Med Sci (Basel) 25:11 31. 2023

5) Sakashita H, Bando Y, Nagasaka A, Sakiyama K, Onozawa G, Taira F, Ogasawara Y, Owada Y, Sakashita H, Amano O: Spatial and chronological localization of septoclasts in the mouse Meckel's cartilage. Histochem Cell Biol. 157, 569-580, 2022

6) Fukuda M, Ogasawara Y, Hayasi H, Inoue K, Sakasita H: Molecules. Resveratrol Inhibits Proliferation and Induces Autophagy by Blocking SREBP1 Expression in Oral Cancer Cells. 26;27(23):8250. 2022

7) 金田 朋久, 菊池 健太郎, 西村 学子, 宮崎 裕司, 星野 都, 坂本 真一, 岡本 賢幸, 奥山 文子, 春山 実紀, 山本 信治: 口腔扁平苔癬における Epstein-Barr virus (EBV) と浸潤リンパ球との関連性. 明海歯科医学 52, 1-19, 2022

2. 総説

1) 森 一将: 口腔扁平苔癬を考える 概要と症例検討. 日本メタルフリー歯科医学会誌, 120-129, 2022

2) 坂下 英明, 井上 勝元, 重松 久夫, 福田 正勝, 奥 結香, 原 八重子, 瀧澤 将太, 平良 芙蓉子, 坂下 英, 林 宏泰, 平田 真里, 堀島 唯香, 川本 幸寛, 大山 嘉人, 鈴木 正二: 横須賀海軍病院訓練部「歯科看護術教科書」についての考察. 日本歯科医史学会々誌 34, 378-389, 2022

3. 症例報告

- 1) 森 一将, 松本 安吏, 織田 敬子, 内田 洋子, 嶋田 淳, 山本 信治: 口腔乾燥症に関連し発生したと考えられた間質性膀胱炎の加療により改善した口腔異常感症の1例. 明海歯科医学 52, 45-50, 2023
- 2) 松本 安吏, 森 一将, 内田 洋子, 織田 敬子, 嶋田 淳, 山本 信治: 未治療糖尿病患者に発生した菌性感染症の2例. 明海歯科医学 51, 128-136, 2022
- 3) 織田 敬子, 森 一将, 小林 佑太郎, 龍田 恒康, 嶋田 淳, 山本 信治: 口腔内出血を機に判明した急性免疫性血小板減少性紫斑病の1例. 明海歯科医学 51, 57-62, 2022
- 4) 林 宏泰, 重松 久夫, 福田 正勝, 藤本 舞, 佐々木 会, 真野 樹子, 須田 直人, 坂下 英明, 山本 信治: 顕著な上顎劣成長を伴う唇顎口蓋裂患者に対して上顎骨延長術後に two-jaw surgery を施行した1例. 明海歯科医学 51, 109-118, 2022

D. 学会発表

1. 国際学会

(3) 一般演題

- 1) Bando Y, Onozawa G, Nagasaka A, Sakiyama K, Amano O: Enhancement of FABP4-expression in septoclasts in FABP5-deficient mice. The 20th International Federation of Associations of Anatomists, Istanbul, Turkey (Web). 2022. 8
- 2) Nagasaka A, Sakiyama K, Bando Y, Onozawa G, Amano O: Observation of palatal elevation developing mouse embryos using live imaging method. The 20th International Federation of Associations of Anatomists, Istanbul, Turkey (Web). 2022. 8
- 3) Onozawa G, Nagasaka A, Bando Y, Yamamoto N, Amano O: Peri-intercalated duct sheath composed of fibroblasts in major salivary glands of the rat. The 20th International Federation of Associations of Anatomists, Istanbul, Turkey (Web). 2022. 8

2. 全国学会

(2) シンポジウム

- 1) 坂東 康彦, 小野澤 豪, 長坂 新, 崎山 浩司, 徳田 信子, 大和田 裕二, 天野 修: 表皮型脂肪酸結合タンパク (E-FABP/FABP5) を発現する septoclast の骨端板

- 軟吸収における役割, 第 128 回日本解剖学会総会・全国学術集会, 仙台, 2023. 3
- 2) 坂東 康彦, 小野澤 豪, 長坂 新, 崎山 浩司, 天野 修: 表皮型脂肪酸結合タンパク (E-FABP/FABP5) を発現する非石灰化軟骨吸収細胞 septoclast, 第 64 回歯科基礎医学会学術大会, 徳島, 2022. 9
- (3) 一般演題
- 1) 森 一将, 織田 敬子, 松本 安吏, 嶋田 淳, 山本 信治: 急性 EBV 肝炎症例に対し嚢胞摘出術を施行した 1 例. 第 31 回日本有病者歯科医療学会学術大会 Web, 2022, 4
- 2) 森 一将, 松本 安吏, 織田 敬子, 嶋田 淳, 山本 信治: 当科における Oral Lichenoid Lesion に Dysplasia が認められた症例の臨床的検討. 第 76 回口腔科学会学術集会 Web, 2022, 4
- 3) 森 一将 松本 安吏 廣井 美紀 山本 信治: 口腔癌における Myeloid-derived suppressor cell とケモカインの影響についての検討. 第 67 回日本口腔外科学会総会・学術大会 Web, 2022, 11
- 4) 松本 安吏, 森 一将, 大山 洋子, 藤原 敬子, 嶋田 淳, 山本 信治: Rastelli 術術後の長期全身炎症症状が口腔衛生管理および智歯抜歯により改善した 1 例. 第 31 回日本有病者歯科医療学会学術大会 Web, 2022, 4
- 5) 松本 安吏, 森 一将, 山本 信治: IFN 誘導性ケモカイン CXCL9, CXCL10, CXCL11 のマウス扁平上皮癌細胞に対する抗腫瘍作用の違い. 第 76 回口腔科学会学術集会 Web, 2022, 4
- 6) 松本 安吏 森 一将 織田 敬子 向井 一真 嶋田 淳 山本 信治: 当科における口腔扁平苔癬の臨床統計的検討. 第 67 回日本口腔外科学会総会・学術大会 Web, 2022, 11
- 7) 織田 敬子, 森 一将, 嶋田 淳, 山本 信治: 顎骨に発生した多発性歯原性角化嚢胞により基底細胞母斑症候群が判明した 1 例. 第 31 回日本有病者歯科医療学会学術大会 Web, 2022, 4
- 8) 織田 敬子, 森 一将, 松本 安吏, 嶋田 淳, 山本 信治: 出生児の口腔内細菌叢の経時的推移についての検討. 第 76 回口腔科学会学術集会 Web, 2022, 4
- 9) 井上 勝元, 野村 務, 田川 裕也, 原 八重子, 平田 真理, 重松 久夫, 坂本 真一, 菊池 建太郎, 龍田 恒康, 山本 信治: 耳下腺および同側顎下腺に同時発生した唾液腺良性腫瘍の 1 例. 第 67 回 NPO 法人日本口腔外科学会学術集会, 千葉, 2022, 11

- 1 0) 平田 真理, 原 八重子, 春山 実紀, 平良 芙蓉子, 井上 勝元, 龍田 恒康, 星野 倫範, 山本 信治, 自閉スペクトラム症の自傷行為を疑った下顎4前歯完全脱臼の2症例, 第34回日本小児口腔外科学会総会・学術大会, 東京, 2022, 10
- 1 1) 前田 勇汰, 平良 芙蓉子, 平田 真理, 瀧澤 将太, 奥 結香, 原 八重子, 重松 久夫, 菊池 建太郎, 山本 信治, 上顎洞内と下顎臼歯部に発生した周辺性骨腫の2例. 第76回日本口腔科学会学術集会, 福岡, 2022, 4
- 1 2) 前田 祐也, 平良 芙蓉子, 原 八重子, 瀧澤 将太, 奥 結香, 重松 久夫, 菊池 健太郎, 山本 信治, 上顎洞内と下顎臼歯部に発生した周辺性骨腫の2例. 第76回日本口腔科学会学術集会, 福岡, 2022, 4
- 1 3) 新堂 恭平, 原 八重子, 林 宏泰, 鯨井 健矢, 重松 久夫, 星野 都, 西村 学子, 龍田 恒康, 坂下 英明, 山本 信治, 頬部に生じた筋肉内脂肪腫の1例. 第67回日本口腔外科学会学術集会, 千葉, 2022, 11
- 1 4) 小林 佑太郎, 原 八重子, 龍田 恒康, 重松 久夫, 佐々木 会, 大塚 雄一郎, 嶋田 淳, 須田 直人, 山本 信治, 明海大学病院における顎矯正手術の臨床統計学的検討. 第76回NPO法人日本口腔科学会学術集会, 福岡, 2022, 4
- 1 5) 岡本 賢幸, ヒト歯原性病変におけるEpstein-Barr Virusの関与. 明海歯科医学会第47回学術大会, 坂戸, 2023, 6
- 1 6) 園川 拓哉, 田村 暢章, 龍田 恒康, 竹島 浩, 嶋田 淳, 山本 信治, 新規静脈麻酔薬レミマゾラムを使用したインプラント手術経験, 第52回日本口腔インプラント学会学術大会. 福岡, 2022, 09
- 1 7) 田川 裕也, 坂上 宏, 天野 滋, 田沼 靖一, 山本 信治, 坂下 英明, 中鍛治 里奈, 小泉 敏之, 光藤 健司, 藤内 祝, 口腔がん細胞に対するG2/Mブロッカーとマイルドハイパーサーミアの併用効果. 明海歯科医学会第49回学術大会抄録, 坂戸, 2023, 01
- 1 8) 小野澤 豪, 長坂 新, 坂東 康彦, 天野 修: ラット大唾液腺介在部導管周囲における線維芽細胞の特異的配列とその発生, 第128回日本解剖学会総会・全国学術集会, 仙台, 2023. 3
- 1 9) 小野澤豪, 長坂 新, 坂東康彦, 山本信治, 天野 修: ラット大唾液腺介在部導管周囲における線維芽細胞の特異的配列, 第48回明海歯科医学会学術大会, 坂戸, 2022. 10
- 2 0) 小野澤豪, 長坂 新, 坂東康彦, 天野 修: ラット大唾液腺介在部導管周囲におけ

- る線維芽細胞の特異的配列, 第 64 回歯科基礎医学会学術大会, 徳島, 2022. 9
- 2 1) 佐々木 会, 藤本 舞, 豊田 亜希子, 山口 浩司, 大塚 雄一郎, 園川 拓哉, 龍田 恒康, 嶋田 淳, 山本 信治, 須田 直人: 骨切り線のデザインを工夫することにより良好な治療結果を得た下顎歯槽骨切り術の 1 例. 第 32 回日本顎変形症学会総会・学術大会, 新潟, 2022, 4
- 2 2) 梶山 莉江, 吉田 美香子, 龍田 恒康, 星野 倫範: 口蓋に沿って後方へ移動した上顎正中埋伏過剰歯の 1 例. 第 37 回日本小児歯科学会関東地方会, 取手, 2022, 10
- 2 3) 佐々木 会, 藤本 舞, 大島 隆史, 山口 浩司, 又平 悠里恵, 花澤 清紀, 林 宏泰, 龍田 恒康, 須田 直人: 上下顎移動術において片側性に上顎骨を下方移動した hemifacial microsomia の 1 例. 第 81 回日本矯正歯科学会学術大会 大阪, 2022. 10
- 2 4) 吉田 美香子, 龍田 恒康, 星野 倫範: 第二乳臼歯の埋伏により第二小臼歯の萌出障害をきたした 1 例. 第 34 回日本小児口腔外科学会総会・学術大会, 東京, 2022, 08
- 2 5) 大淵 英恵, 中村 昭博, 金森 大, 龍田 恒康, 星野 倫範: 歯内歯・根形態異常を伴った上顎嚢胞の 1 例. 第 34 回日本小児口腔外科学会総会・学術大会, 東京, 2022, 8
- 2 6) 山口 浩司, 藤本 舞, 加藤 悠歩, 佐々木 会, 園川 拓哉, 龍田 恒康, 須田 直人: 術前に歯科矯正用アンカースクリューにより臼歯咬合改善を図り上顎前歯部歯槽骨切り術を施行した 1 例. 第 81 回日本矯正歯科学会学術大会, 大阪, 2022, 10
- 2 7) 又平 悠里恵, 藤本 舞, 佐々木 会, 杉山 亜希子, 湯川 未郷, 園川 拓哉, 龍田 恒康, 須田 直人: アンカースクリューにより上顎臼歯を圧下し上顎前歯部歯槽骨切り術における骨片下方移動を防いだ 1 例, 第 81 回日本矯正歯科学会学術大会. 大阪, 2022, 10
- 2 8) 藤本 舞, 大島 隆史, 佐々木 会, 湯川 未郷, 又平 悠里恵, 園川 拓哉, 龍田 恒康, 嶋田 淳, 山本 信治, 須田 直人: アンカースクリューを用いた上顎臼歯の移動が上顎前歯部歯槽骨切り術の手術計画に影響を与えた 2 例), 第 32 回 日本顎変形症学会総会・学術大会, 東京, 2022, 05
- 2 9) 佐々木 会, 藤本 舞, 豊田 亜希子, 山口 浩司, 大塚 雄一郎, 園川 拓哉, 龍田 恒康, 嶋田 淳, 山本 信治, 須田 直人: 骨切り線のデザインを工夫することにより良好な治療結果を得た下顎歯槽骨切り術の 1 例 第 32 回 日本顎変形症学会総会・学術大会, 東京, 2022, 05

- 30) 長坂 新, 坂東 康彦, 小野澤 豪, 天野 修: ライブ観察法を用いた発生期マウスの口蓋突起挙上の観察, 第128回日本解剖学会総会・全国学術集会, 仙台, 2023. 3
- 31) 長坂 新, 坂東 康彦, 小野澤 豪, 天野 修: ライブ観察法を用いたマウス胎仔の口蓋突起挙上過程の観察, 第58回日本口腔組織培養学会学術大会, 鹿児島, 2022. 12
- 32) 長坂 新, 崎山 浩司, 坂東 康彦, 小野澤 豪, 天野 修: マウス胎仔を用いた口蓋突起挙上に関わる遺伝子発現領域の時空間的变化の解析, 第64回歯科基礎医学会学術大会, 徳島, 2022. 9

3. 地方会

(3) 一般演題

- 1) 鯨井 健矢, 織田 敬子, 小倉 寛哉, 高木 雄介, 小林 佑太朗, 原 八重子, 森 一将, 嶋田 淳, 山本 信治: 片側性舌下神経麻痺を契機に発見されたラクナ梗塞の1例, 第213回(公社)日本口腔外科学会 関東支部学術集会 東京, 2022, 5
- 2) 園川拓哉, 田村暢章, 龍田恒康, 竹島 浩, 嶋田 淳, 山本信治: II度高血圧患者に対して新規静脈麻酔薬レミマゾラムを使用した2例, 日本口腔インプラント学会第42回関東・甲信越支部学術大会(松本市), 2023, 2
- 3) 園川拓哉, 田村暢章, 龍田恒康, 竹島 浩, 嶋田 淳, 山本信治: 新規静脈麻酔薬レミマゾラムを使用したインプラント手術経験, 第52回日本口腔インプラント学会学術大会(第43回中部支部学術大会併催), 2022, 9
- 4) 吉原侑希, 園川拓哉, 田村暢章, 小林真彦, 龍田恒康, 星野 都, 菊地建太郎, 嶋田 淳, 山本信治, 竹島 浩: 筋肉内脂肪腫を伴う半側巨舌の1例, 第213回日本口腔外科学会関東支部学術集会, 2022, 5
- 5) 坂東康彦, 小野澤豪, 長坂 新, 崎山浩司, 大和田祐二, 天野 修: マウス骨端板のseptoclastにおけるインテグリン $\alpha 2$ の局在と細胞外基質との関連, 日本解剖学会第110回関東支部学術集会, 前橋, 2022. 10
- 6) 長坂 新, 坂東康彦, 小野澤豪, 天野 修: 口蓋突起挙上過程に対するライブ観察法を用いた解析, 日本解剖学会第110回関東支部学術集会, 前橋, 2022. 10

E. その他の研究会, 講演など

- 1) 谷口展子: 桐生市歯科医師会 東邦病院との勉強会, 桐生市, 2023. 2

- 2) 重松 久夫, 「本当は怖いむし歯の話」-歯性感染症-, ふじみ野市立上福岡図書館.
ふじみ野, 2022. 6

F. 研究助成金等の受入れ

1. 科学研究費助成事業

- 1) 森 一将: 基盤研究(C) 課題番号 20K10102 代表者: 口腔癌における DPP4 による IFN 誘導性ケモカインの不活化作用とその臨床的意義. 2020-2022

3. 宮田研究奨励金 (A) および (E)

- 1) 小野澤 豪: 宮田研究奨励金 (E) ラット唾液腺における間質の構造と分泌機能の関連性を解明する組織化学的研究. 2022-2023

高齢者歯科学

A. 著書・訳本

1. 著書

- 1) 田村暢章、竹島 浩, 介護福祉士のための口腔ケアマニュアル. 第4章 口腔ケアを行う上で理解してほしいこと. 2 口の汚れと口腔ケアに関する評価をどうするか., "日本介護福祉学会・日本口腔ケア学会監修. 竹内一夫編集. : 日本保険協会, 東京. 25-26, 2022", 2022, 8
- 2) 田村暢章、竹島 浩, 介護福祉士のための口腔ケアマニュアル. 第4章 口腔ケアを行う上で理解してほしいこと. 3 口腔ケアの基本的な手順. , "日本介護福祉学会・日本口腔ケア学会監修. 竹内一夫編集. : 日本保険協会, 東京. 26-27, 2022", 2022, 8
- 3) 田村暢章、竹島 浩, 介護福祉士のための口腔ケアマニュアル. 第4章 口腔ケアを行う上で理解してほしいこと. 4 口腔ケアについて理解する. , "日本介護福祉学会・日本口腔ケア学会監修. 竹内一夫編集. : 日本保険協会, 東京. 28-29, 2022", 2022, 8
- 4) 田村暢章、竹島 浩, 介護福祉士のための口腔ケアマニュアル. 第4章 口腔ケアを行う上で理解してほしいこと. 5 口腔ケアを行う時の体位・姿勢. , "日本介護福祉学会・日本口腔ケア学会監修. 竹内一夫編集. : 日本保険協会, 東京. 29-30, 2022", 2022, 8
- 5) 田村暢章、竹島 浩, 介護福祉士のための口腔ケアマニュアル. 第4章 口腔ケアを行う上で理解してほしいこと. 6 利用者に口腔ケアをどう指導するか. , "日本介護福祉学会・日本口腔ケア学会監修. 竹内一夫編集. : 日本保険協会, 東京. 30-31, 2022", 2022, 8
- 6) 田村暢章、竹島 浩, 介護福祉士のための口腔ケアマニュアル. 第4章 口腔ケアを行う上で理解してほしいこと. 7 口腔ケア用品を知ろう. , "日本介護福祉学会・日本口腔ケア学会監修. 竹内一夫編集. : 日本保険協会, 東京. 31-33, 2022", 2022, 8

B. 学術論文

1. 原著

- 1) NOBUAKI TAMURA, KAZU MIZUNO, RYUICHIRO SUZUKI, MASAHIRO SUGIMOTO, AYAME ENOMOTO, SANA OTA, MIKU KANEKO, HIROSHI SAKAGAMI and HIROSHI TAKESHIMA", Effect of Underwater Exercise on Salivary Metabolites of Older Persons With

Disability, "in vivo 36: 2678-2688, 2022doi:10.21873/invivo.13003", 2022, 10

- 2) 松田玲於奈, 坂上 宏, 田村暢章, 飯島洋介, 佐野元彦, 竹島 浩, カテコール化合物によるプロテアソーム阻害剤ボルテゾミブの生物作用の抑制, New Food Industry 2022 Vol.64 No.8 531-536, 2022, 8

D. 学会発表

3. 地方会

(3) 一般演題

- 1) 園川拓哉, 田村暢章, 龍田恒康, 竹島 浩, 嶋田 淳, 山本信治, II度高血圧患者に対して新規静脈麻酔薬レミマゾラムを使用した2例, 日本口腔インプラント学会第42回関東・甲信越支部学術大会(松本市), 2023, 2
- 2) 園川拓哉, 田村暢章, 龍田恒康, 竹島 浩, 嶋田 淳, 山本信治, 新規静脈麻酔薬レミマゾラムを使用したインプラント手術経験, 第52回日本口腔インプラント学会学術大会(第43回中部支部学術大会併催), 2022, 9
- 3) 松田玲於奈, クロロゲン酸によるボルテゾミブ誘発性神経毒性の抑制は、分子中に含まれるカテコール基による, 明海歯科医学会第47回学術大会, 2022, 6
- 4) 吉原侑希, 園川拓哉, 田村暢章, 小林真彦, 龍田恒康, 星野 都, 菊地建太郎, 嶋田 淳, 山本信治, 竹島 浩, 筋肉内脂肪腫を伴う半側巨舌の1例, 第213回日本口腔外科学会関東支部学術集会, 2022, 5

F. 研究助成金等の受入れ

3. 宮田研究奨励金(A)および(E)

- 1) 小林真彦, 唾液成分強化ハムスターの作製と検体試料の網羅的検索, 宮田研究奨励金(A)

歯科麻酔学

A. 著書・訳本

1. 著書

- 1) 坂下英明、柴原孝彦、近藤壽郎、小長谷光, 超速でわかる 有病者にやっていい治療, だめな治療, クインテッセンス出版, 2023, 3
- 2) 小長谷光: 第4章「局所麻酔法」. 歯科麻酔・生体管理学第2版. 編者吉田和市, 学建書院, 東京, P79-94, 2022
- 3) 大野由夏: 第2章「歯科治療時の患者管理」B 歯科治療時に注意を要する全身疾患と歯科治療時の対応 2 心臓・脈管疾患. In: 歯科麻酔・生体管理学第2版. 編者吉田和市, 学建書院, 東京, P23-33, 2022
- 4) 高木沙央理: 第2章「歯科治療時の患者管理」B 歯科治療時に注意を要する全身疾患と歯科治療時の対応. In: 歯科麻酔・生体管理学第2版. 編者吉田和市, 学建書院, 東京, P17-22, 33-47 2022

B. 学術論文

1. 原著

- 1) Oono Y, Kubo H, Takagi S, Wang K, Arendt-Nielsen L and Kohase H, Conditioned pain modulation is not associated with thermal pain illusion, *Scandinavian Journal of Pain*, 2022, 5
- 2) Oono Y, Kubo H, Takagi S, Wang K, Arendt-Nielsen L, Kohase H: Painful cold-heat segmental pulse stimulation provokes the thermal pain illusion. *Somatosens Mot Res* 39(1), 1-9, 2022
- 3) Oono Y, Kono R, Kiyohara Y, Takagi S, Ide Y, Nagasaka H, Kohase H., Photobiomodulation enhanced endogenous pain modulation in healthy volunteers., *Lasers in Medical Science*, 2022, 12
- 4) Takashima K, Oono Y, Takagi S, Wang K, Arendt-Nielsen L, Kohase H: Acute postoperative pain after orthognathic surgery can be predicted by the preoperative evaluation of conditioned pain modulation and pain catastrophizing. *Pain Rep* 7, e989, 2022

3. 症例報告

- 1) Saori Takagi, Shinnosuke Ando, Ryoko Kono, Yuka Oono, Hiroshi Nagasaka and Hikaru Kohase., Methemoglobinemia Induced by Prilocaine in a Child With Noonan Syndrome, *Anesthesia Progress*, 2022, 9

C. その他の刊行物など

- 1) 小長谷光, 口腔顔面痛に対する新しい診断治療のアプローチ—内因性疼痛抑制機能評価の応用—, *科学研究費補助金, 基盤研究 (C)*, 2022, 4
- 2) 大野由夏, 内因性疼痛調節機能評価を用いた遷延性術後痛発症予測の臨床応用, *科学研究費補助金, 基盤研究 (C)*, 2022, 4

D. 学会発表

2. 全国学会

(1) 特別講演 (教育講演)

- 1) 大野 由夏, 小長谷 光, "術後痛の慢性化は予測できるか 術前 conditioned pain modulation, offset analgesia 評価による術後痛予測", *PAIN RESEARCH*, 37 巻 4 号 Page212、岐阜, 2022, 12

(2) シンポジウム

- 1) 大野 由夏, 高木 沙央理, 横瀬 敏志, 井手 康雄, 長坂 浩, 小長谷 光, 健康成人を対象とした光生物学的活性化反応による内因性疼痛調節機構の検討, 第 33 回日本レーザー治療学会 日本レーザー治療学会誌 20 巻 1 号 Page66. 浦安, 2022, 6

(3) 一般演題

- 1) 安藤 慎之介, 河野 亮子, 坂田 泰彦, 大久保 大輝, 高木 沙央理, 大野 由夏, 小長谷 光, "ビデオ喉頭鏡とガムエラストックブジーを用いた気管挿管で声帯ヒダを裂傷し術後嘔声をきたした一症例, 第 50 回日本歯科麻酔学会総会・学術集会. 日本歯科麻酔学会雑誌 50 巻抄録号 Page172 東京, 2022, 9
- 2) 鈴木 史人, 伊藤 洋子, 塚田 千絵, 工藤 優紀, 佐藤 曾士, 大野 由夏, 高木 沙央理, 小長谷 光, 悪性高熱症が発症した歯科全身麻酔症例の検討, 日本臨床麻酔学会 第 42 回大会 日本臨床麻酔学会誌 42 巻 6 号 Page S246 京都, 2022, 10
- 3) 坂田 泰彦, 大久保 大輝, 安藤 慎之介, 河野 亮子, 高木 沙央理, 大野 由夏, 小長谷 光, 経鼻挿管チューブが術後鼻出血管理に有用であった 1 症例, 第 50 回日本歯科

- 麻醉学会総会・学術集会. 日本歯科麻酔学会雑誌 50 巻抄録号 Page164 東京, 2022, 9
- 4) 高木 沙央理, 安藤 慎之介, 清原 悠貴, 前田 祐佳, 石黒 隆, 大野 由夏, 小長谷 光, 口呼吸患者の超高感度スマート圧電振動センサ AYA-P による上気道閉塞検出の検討, 日本臨床麻酔学会 第 42 回大会 日本臨床麻酔学会誌 42 巻 6 号 Page S212 京都, 2022, 10
 - 5) 大野 由夏, 河野 亮子, 清原 悠貴, 安藤 慎之介, 高木 沙央理, 長谷川 彰彦, 長坂 浩, 小長谷 光, 歯科口腔外科領域における Acute Pain Service の取り組み, 第 50 回日本歯科麻酔学会総会・学術集会. 日本歯科麻酔学会雑誌 50 巻抄録号 Page143 東京, 2022, 9
 - 6) 鈴木 史人, 塚田 千絵, 大野 由夏, 高木 沙央理, 工藤 優紀, 鈴木 兼一郎, 小長谷 光, 術後に顎関節強直症と判明した偶発的開口不全患者への気道管理経験の検討, 日本臨床麻酔学会 第 42 回大会 日本臨床麻酔学会誌 42 巻 6 号 Page S261 京都, 2022, 10
 - 7) 鈴木 史人, 佐藤 會士, 大野 由夏, 高木 沙央理, 小長谷 光, 術前診断で結核を疑わす所見を得た高齢者知的障害への周術期管理の検討, 第 50 回日本歯科麻酔学会総会・学術集会. 日本歯科麻酔学会雑誌 50 巻抄録号 Page140 東京, 2022, 9
 - 8) 高木 沙央理, 安藤 慎之介, 河野 亮子, 清原 悠貴, 原田 達也, 大野 由夏, 小長谷 光, 精神性発汗量変動パターンは前向き健忘障害を予測するか, 第 50 回日本歯科麻酔学会総会・学術集会. 日本歯科麻酔学会雑誌 50 巻抄録号 Page126 東京, 2022, 9
 - 9) 高木 沙央理, 大野 由夏, 小長谷 光, 超高感度スマート圧電振動センサによる呼吸パターンの AI 解析を利用した呼吸モニタリング法の開発, 明海歯科医学 51 巻 2 号 Page S35, 2022, 9

3. 地方会

(3) 一般演題

- 1) 安藤慎之介, 河野亮子, 清原悠貴, 高木沙央理, 大野由夏, 小長谷光, VoIP ソフトウェアと Web サイトを駆使した歯科麻酔学臨床実習, 第 38 回関東臨床歯科麻酔懇話会学術集会 抄録号 16 ページ 横浜, 2022, 7

E. その他の研究会、講演など

- 1) 小長谷光, みんなの局麻講座, 1D (ワンデーター) , 2023, 3
- 2) 小長谷光, 令和 4 年度小児在宅歯科医療推進研修会, 埼玉県総合医局機構地域医療教育センター、さいたま市, 2023, 3

F. 研究助成金等の受入れ

1. 科学研究費助成事業

- 1) 基盤研究(C)2020年度 - 2022年度「口腔顔面痛に対する新しい診断治療のアプローチ—内因性疼痛抑制機能評価の応用—」研究者名 小長谷光、大野由夏、大上沙央理
- 2) 基盤研究(C)2021年度 - 2023年度「内因性疼痛調節機能評価を用いた遷延性術後痛発症予測の臨床応用」研究者名 大野由夏、小長谷光、大上沙央理 (代表)

歯科法医学

C. その他の刊行物など

- 1) 石川 昂, 橋本正次, 坂 英樹, 岩脇淳志, 法歯学のはなし④法歯学の基本知識②ー歯科的検査, 日本歯科評論, 株式会社ヒョーロン・パブリッシャーズ, vol.82 No.4 pp148-149, 2022, 4
- 2) 橋本正次, 石川 昂, 坂 英樹, 岩脇淳志, 法歯学のはなし⑤事件, 事故および災害における法歯学の実際①ー日航機墜落事故犠牲者の身元確認作業から得た教訓, 日本歯科評論, 株式会社ヒョーロン・パブリッシャーズ, vol.82 No.5 pp152-153, 2022, 5
- 3) Hideki Saka, Forensic anthropological report of the collection of human skeletal remains in Peleliu Island, Republic of Palau in May 2022, Japan Association for Recovery and Repatriation of War Casualties, 2022, 5
- 4) Hideki Saka, Forensic anthropological report of the collection of human skeletal remains in Peleliu Island, Republic of Palau in May 2022 for BHP, Bureau of Culture and Historical Preservation, Republic of Palau, 2022, 5
- 5) 橋本正次, 石川 昂, 坂 英樹, 岩脇淳志, 法歯学のはなし⑥事件, 事故および災害における法歯学の実際②ー個人識別作業と日本文化, 日本歯科評論, 株式会社ヒョーロン・パブリッシャーズ, vol.82 No.6 pp154-155, 2022, 6
- 6) Hideki Saka, Forensic anthropological another report of the collection of human skeletal remains in Peleliu Island, Republic of Palau in July 2022, Japan Association for Recovery and Repatriation of War Casualties, 2022, 7
- 7) Hideki Saka, Forensic anthropological report of the collection of human skeletal remains in Peleliu and Ngedbus Island, Republic of Palau in July 2022 for BHP, Bureau of Culture and Historical Preservation, Republic of Palau, 2022, 7
- 8) 橋本正次, 石川 昂, 坂 英樹, 岩脇淳志, 法歯学のはなし⑦事件, 事故および災害における法歯学の実際③ー写真画像やコンピューターの個人識別作業への応用, 日本歯科評論, 株式会社ヒョーロン・パブリッシャーズ, vol.82 No.7 pp156-157, 2022, 7
- 9) 坂 英樹, 橋本正次, 石川 昂, 岩脇淳志, 法歯学のはなし⑧事件, 事故および災害における法歯学の実際④ースマトラ沖大地震後の現場作業・歯科所見からの個人識別法, 日本歯科評論, 株式会社ヒョーロン・パブリッシャーズ, vol.82 No.8 pp156-157, 2022, 8

- 1 0) 坂 英樹, 橋本正次, 石川 昂, 岩脇淳志, 法歯学のはなし⑨戦没者遺骨収集事業①
ー遺骨収集の現状と人種鑑別, 日本歯科評論, 株式会社ヒョーロン・パブリッシャーズ, vol.82 No.9 pp160-161, 2022,9
- 1 1) Hideki Saka, Forensic anthropological report of the collection of human skeletal remains in Peleliu Island, Republic of Palau in September 2022, Japan Association for Recovery and Repatriation of War Casualties, 2022,9
- 1 2) Hideki Saka, Forensic anthropological report of the collection of human skeletal remains in Peleliu Island, Republic of Palau in September 2022 for BCHP, Bureau of Culture and Historical Preservation, Republic of Palau, 2022,9
- 1 3) 坂 英樹, 橋本正次, 石川 昂, 岩脇淳志, 法歯学のはなし⑩戦没者遺骨収集事業②
ーパラオ, サイパン, トラック諸島での遺骨収集, 日本歯科評論, 株式会社ヒョーロン・パブリッシャーズ, vol.82 No.10 pp156-157, 2022,10
- 1 4) 岩脇淳志, 坂 英樹, 橋本正次, 石川 昂, 法歯学のはなし⑪虐待事案における歯科の関わり, 日本歯科評論, 株式会社ヒョーロン・パブリッシャーズ, vol.82 No.11 pp156-157, 2022,11
- 1 5) 橋本正次, 坂 英樹, 石川 昂, 岩脇淳志, 法歯学のはなし⑫法歯学の今後の展望および臨床歯科医との関わりについて (完), 日本歯科評論, 株式会社ヒョーロン・パブリッシャーズ, vol.82 No.12 pp150-151, 2022,12
- 1 6) Hideki Saka, Forensic anthropological report of the collection of human skeletal remains at Peleliu and Ngedbus Island, Republic of Palau in December 2022, Ministry of Health, Labour&Welfare Japan Government, 2023,1
- 1 7) Hideki Saka, Forensic anthropological report of the collection of human skeletal remains at Peleliu and Ngedbus Island for BCHP, Republic of Palau in December 2022 for BCHP, Bureau of Culture and Historical Preservation, Republic of Palau, 2023,1
- 1 8) Hideki Saka, Forensic anthropological report of the collection of human skeletal remains at Peleliu Island, Republic of Palau in February and March 2023, Japan Association for Recovery and Repatriation of War Casualties, 2023,3
- 1 9) Hideki Saka, Forensic anthropological report of the collection of human skeletal remains at Peleliu Island, Republic of Palau for BCHP in February and March 2023, Bureau of Culture and Historical Preservation, Republic of Palau, 2023,3

D. 学会発表

2. 全国学会

(3) 一般演題

- 1) 二反田淳春, 岩脇淳志, 石井 猛, 落合朗大, 大友有子, 大高祐聖, 鬼頭慎司, 坂 英樹, 可動型臥位パノラマX線撮影装置使用時の被曝線量管理, 日本法歯科医学会第16回学術大会, 横浜, 2022, 5
- 2) 岩脇淳志, 大高祐聖, 石井 猛, 二反田淳春, 落合朗大, 大友有子, 鬼頭慎司, 坂 英樹, 携帯型エックス線発生装置使用時の防護手袋と撮影補助具による手指被曝減弱効果, 第19回警察歯科医会全国大会, 大阪, 2022, 8

3. 地方会

(3) 一般演題

- 1) 二反田淳春, 可動型臥位パノラマX線撮影装置使用時の被曝線量管理, 明海歯科医学会第47回学術大会, 坂戸, 2022, 6
- 2) 落合朗大, 岩脇淳志, 石井 猛, 二反田淳春, 大友有子, 大高祐聖, 鬼頭慎司, 坂 英樹, 頭頸部CT画像による椎体を用いた性別判定、年齢推定の検討, 日本法医学会第91回学術関東地方集会, 千葉, 2022, 10

E. その他の研究会、講演など

- 1) 坂 英樹, 大規模災害における歯科医師の役割, 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科特別講義, 鹿児島, 2022, 11
- 2) 坂 英樹, 大規模災害における歯科的個人識別の実際と今後の課題, 千葉県歯科医師会警察歯科医会研修会 特別講演, 千葉, 2022, 11

F. 研究助成金等の受入れ

1. 科学研究費助成事業

- 1) 岩脇淳志: 大規模災害時における携帯型 X 線発生装置の作業基準の確立, 学術研究助成基金助成金, 若手研究, 21K17202

3. 宮田研究奨励金 (E)

- 1) 二反田 淳春, 可動型臥位パノラマ X 線撮影装置使用時の被曝線量管理, 2022, 4

社会健康科学講座

スポーツ歯学分野

スポーツ歯学

A. 著書・訳本

1. 著書

- 1) 中禮宏, 金城里於, 林海里, 上野俊明, スポーツ歯科学のための口腔センサ, In: テクニカルレポートシリーズ: センサ医工学-最新医療センシングの研究開発-, 三林浩二監修, 株式会社シーエムシー出版, 東京, 2022, 5

B. 学術論文

1. 原著

- 1) Hayashi K, Takeuchi Y, Shimizu S, Tanabe G, Churei H, Kobayashi H, Ueno T, Continuous Oral Administration of sonicated *P. gingivalis* delays rat skeletal muscle healing post-treadmill training, *Int J Environ Res Public Health*, 19(20), 13046, 2022, 10
- 2) Yasui T, Maeda Y, Clough A, Choy M, Nakajima K, Koushi R, Ikebe K, Picciniinni P, Suzuki H, Matsumura H, Tanaka Y, Yoshida Y, Yang TC, Kumamoto D, Kwon KR, Takeda T, Hayashi K, Goupy S, Ghanem AS, Tsukimura N, Churei H, Tanabe G, Marquardt S, Sungbok RL, Gonda T, Kimoto K, Katsutani N, Statements from the 2019 Second International Workshop on Sports Dentistry in Osaka Japan, *Int J Sports Dent*, 15(1), 7-16, 2022, 11
- 3) 西條光雅, 竹下玲, 松本勝, 入江浩一郎, 深井智子, 鈴木千晶, 安井利一, 特別養護老人ホーム入居高齢者の口腔清掃の自立状況と介護職員による口腔ケア介入の関係について, *口腔衛生会誌*, 72(3), 178-184, 2022, 7

2. 総説

- 1) Gonda T, Yasui T, Maeda Y, Ishigami K, Ueno T, Matsumoto M, Takamata T, Koide K, Kawara M, The impact of mask wear on exercise: A literature review, *Int J Sports Dent*, 15(1), 33-36, 2022, 11

3. 症例報告

- 1) Tanabe G, Hattori M, Obata S, Takahashi Y, Churei H, Nishiyama A, Ueno T, Sumita YI, Case report: Psychoacoustic analysis of a clarinet performance with a custom-made soft lip shield worn to prevent mucosal erosion of lower lip, *Front*

C. その他の刊行物など

- 1) 上野俊明, 歯・口のけが事例分析と予防 10 か条, 令和 4 年度スポーツ庁委託事業学校における体育活動での事故防止対策推進事業成果報告書, pp229-239, 2023, 3

D. 学会発表

1. 国際学会

(3) 一般演題

- 1) Li C, Churei H, Liu C, Zhu Q, Li Z, Tanabe G, Ueno T, Questionnaire survey on safety awareness for boxers in China, 100th General Session & Exhibition of the IADR/5th Meeting of the IADR Asia Pasific Region, Chengdu, China→Virtual experience, 2022, 6
- 2) Hattori M, Tanabe G, Sumita YI, Obata S, Churei H, Ueno T, Does playing music influence the rehabilitation of a maxillofacial defect patient? 40th Annual PAMA International Symposium, Chicago Illinois, U.S.A.+Virtual online, 2022, 6
- 3) Churei H, Hayashi K, Tanabe G, Takahashi Y, Togawa K, Shimizu S, Li C, Liu C, Aung T, Zhu Q, Li Z, Lian Y, Kumagai A, Ueno T, Relationship between appropriate heating temperature and drooping distance of poly-olefin sheet materials for mouthguard, International Dental Materials Congress 2022, Taipei, Taiwan+ Online, 2022, 11

2. 全国学会

(2) シンポジウム

- 1) 上野俊明, 新家義章, 中島一憲, 中原浩介, 瀧島愛之, 君塚友見, マウスガード製作における歯科医師・歯科技工士の連携, 第 33 回日本スポーツ歯科医学会シンポジウム&DT セミナー, 東京, 2022, 12

(3) 一般演題

- 1) 西條光雅, 竹下玲, 松本勝, 入江浩一郎, 深井智子, 鈴木千晶, 安井利一, 特別養護老人ホーム入居者の口腔清掃における自立状況と介護職員による口腔ケア介入の関係, 第 71 回日本口腔衛生学会, Web 開催, 2022, 5
- 2) 清水慎太郎, 林海里, 田邊元, 中禮宏, 竹内康雄, 小林宏明, 上野俊明, 歯周病

- 由来抗原がラットの骨格筋損傷治癒に与える影響, 第 156 回日本歯科保存学会, Web 開催, 2022, 6
- 3) 田邊元, 小幡哲史, 服部麻里子, 中禮宏, 西山暁, 上野俊明, 森隆志, 隅田由香, 楽器演奏と歯科口腔科学の接点を探るー産学連携による楽器演奏者への大規模アンケート調査の現況と方針ー, 第 1 回日本演奏芸術医学研究会 (設立記念大会), 東京, 2022, 7
 - 4) 西山暁, 田邊元, 小幡哲史, 服部麻里子, 中禮宏, 森隆志, 隅田由香, 上野俊明, 楽器演奏者を指導する者が演奏に影響を及ぼすと考える歯科的問題, 第 1 回日本演奏芸術医学研究会 (設立記念大会), 東京, 2022, 7
 - 5) 佐々木一馬, 上野俊明, 中禮宏, 林海里, 田邊元, Mani GK, 槌谷和義, 完全微小固体電極を用いた VDT 作業下における口腔内 pH 変化のテレメトリング, 2022 年度精密工学会秋季大会, オンライン開催, 2022, 9
 - 6) 佐々木一馬, 上野俊明, 中禮宏, 林海里, 田邊元, Mani GK, 槌谷和義, Ag/AgI03 電極を用いたストレス刺激に対する口腔内 pH の変化測定, 日本機械学会 2022 年度年次大会, 富山, 2022, 9
 - 7) 田邊元, 蓮沼哲哉, 清水慎太郎, 林海里, 中禮宏, 隅田由香, 鈴木克彦, 森谷直樹, 上野俊明, レーザースペックル法による運動前後の口唇・舌背の血流量評価, 第 77 回日本体力医学会, 宇都宮, 栃木→Web 開催, 2022, 9
 - 8) 神谷菜々, 田邊元, 林海里, 外川海斗, 清水慎太郎, 中禮宏, 上野俊明, マラソン練習会における脱水関連指標と舌背表面温度・口腔粘膜湿潤度の実測調査, 第 33 回日本臨床スポーツ医学会, 札幌, 北海道+オンデマンド配信, 2022, 11
 - 9) 豊島由佳子, 上野俊明, 近藤尚知, 高垣智博, 佐藤隆明, 岩崎圭祐, 友利杏奈, 中嶋耕平, メディカルチェックから見えてきた行動変容と予防効果 (アスリートの健康に関する一考察), 第 33 回日本臨床スポーツ医学会, 札幌, 北海道+オンデマンド配信, 2022, 11
 - 10) 中禮宏, 林海里, 外川海斗, 松村英尚, 高原楠旻, 上野俊明, 大関信武, 廣幡健二, 立石智彦, 柳下和慶, 海外所属選手の計画的な全身麻酔下での智歯 (親知らず) 抜歯の一例, 第 33 回日本臨床スポーツ医学会, 札幌, 北海道+オンデマンド配信, 2022, 11
 - 11) 田邊元, 林海里, 中禮宏, 上野俊明, アスリートの唾液分泌型 IgA 分泌能評価の最適化にむけた実測的検討, 第 33 回日本スポーツ歯科医学会, 東京, 2022, 12

- 1 2) 高橋優実, 中禮宏, Lian YC, 外川海斗, 林海里, 和田敬広, 宇尾基弘, 上野俊明, OptiTrack モーションキャプチャと伸縮性カーボンナノチューブ動歪センサを組み合わせた顎運動記録システムの構築, 第 33 回日本スポーツ歯科医学会, 東京, 2022, 12
- 1 3) 中禮宏, Li C, Zhu Q, Li Z, Liu C, Aung T, Lian TC, 高橋優実, 林海里, 疋田一洋, 松本勝, 上野俊明, スポーツマウスガードの 3 次元造形技術の開発研究に関する動向調査, 第 33 回日本スポーツ歯科医学会, 東京, 2022, 12
- 1 4) 神谷菜々, 田邊元, 蓮沼哲哉, 笠次良爾, 森谷直樹, 上野俊明, レーザースペックル法による口腔・顔面領域の血流量の動態評価ーエリートトライアスロン競技者での予備的調査ー, 第 33 回日本スポーツ歯科医学会, 東京, 2022, 12
- 1 5) 浜田浩志, 武田友孝, 安井利一, 上野俊明, 鈴木浩司, 岡村浩嗣, 川良美佐雄, 山下義則, 竹内正敏, 菅谷勉, 豊嶋健治, 香川県におけるスポーツデンティスト養成についてーかがわスポーツデンティスト養成講習会ー, 第 33 回日本スポーツ歯科医学会, 東京, 2022, 12
- 1 6) 林海里, 竹内康雄, 清水慎太郎, 田邊元, 中禮宏, 小林宏明, 上野俊明, 歯周病原菌抗原の持続的投与が持久トレーニング後の骨格筋 PGC-1 α 発現に与える影響, 第 33 回日本スポーツ歯科医学会, 東京, 2022, 12
- 1 7) 清水慎太郎, 林海里, 田邊元, 中禮宏, 竹内康雄, 小林宏明, 上野俊明, 歯周病原菌抗原の投与がラット骨格筋損傷治癒期間に与える影響, 第 33 回日本スポーツ歯科医学会, 東京, 2022, 12
- 1 8) 田邊元, 蓮沼哲哉, 神谷菜々, 中禮宏, 林海里, 外川海斗, 清水慎太郎, 渡辺孝士郎, 竹内康雄, 小林宏明, 都尾元宣, 森谷直樹, 上野俊明, 水泳中の脱水評価法開発に向けた口腔内指標の動特性評価ー身体と喉、口の渇きの実測調査, 第 33 回日本スポーツ歯科医学会, 東京, 2022, 12
- 1 9) 外川海斗, 中禮宏, 林海里, 田邊元, 高橋優実, 清水慎太郎, 藤野祥子, 上野俊明, 東京医科歯科大学病院スポーツ歯科外来におけるフットサル選手の診療状況に関する報告, 第 33 回日本スポーツ歯科医学会, 東京, 2022, 12

E. その他の研究会、講演など

- 1) 上野俊明, 知っておきたいドーピング防止の知識とマウスガードの有るべき姿形, 認定医更新セミナー (日本外傷歯学会), オンデマンド配信, 2022, 4
- 2) 上野俊明, 口腔健康とスポーツ, 歯学部口腔保健学科 4 年健康教育企画実践 III

- (東京医科歯科大学) , オンライン開催, 2022, 5
- 3) 上野俊明, スポーツ歯科概論, 歯学部歯学科 5 年スポーツ歯科臨床(東京医科歯科大学) , オンライン開催, 2022, 6
 - 4) 上野俊明, 競技者によく見られる歯科疾患①硬組織, R4 公認スポーツデンティスト講習会(日本スポーツ協会 JSP0/日本歯科医師会) , オンライン開催, 2022, 7
 - 5) 上野俊明, 競技者によく見られる歯科疾患②軟組織, R4 公認スポーツデンティスト講習会(日本スポーツ協会 JSP0/日本歯科医師会) , オンライン開催, 2022, 7
 - 6) 上野俊明, 唾液検査の実際, R4 公認スポーツデンティスト講習会(日本スポーツ協会 JSP0/日本歯科医師会) , オンライン開催, 2022, 7
 - 7) 松本勝, スポーツと歯科(3) : 歯科疾患の予防, R4 公認スポーツデンティスト講習会(日本スポーツ協会 JSP0/日本歯科医師会) , オンライン開催, 2022, 7
 - 8) 上野俊明, 知ってますか、歯・口腔の健康とスポーツの関係, R4 公開講座(彩の国大学コンソーシアム/明海大学) , 川越・埼玉, 2022, 9
 - 9) 上野俊明, スポーツに関連する歯科的問題と競技会サポート, R4 スポーツ歯科講習会(埼玉県歯科医師会) , 坂戸・埼玉, 2022, 10
 - 1 0) 安井利一, 上野俊明, 松本勝, 宮澤慶, 岩脇淳志, 中禮宏, 林海里, スポーツマウスガード作製法, R4 スポーツ歯科講習会(埼玉県歯科医師会) , 坂戸・埼玉, 2022, 10
 - 1 1) 安井利一, 松本 勝, 宮澤慶, スポーツマウスガード作製法, スポーツ歯科医学: スポーツマウスガード作製講習会(明海大学歯学部生涯研修部) , 千葉, 2022, 11
 - 1 2) 上野俊明, Up-to-date スポーツ歯学, 歯学部 5 年フロンティア科目講義(北海道大学) , オンライン開催, 2022, 11
 - 1 3) 上野俊明, 歯・口のけが事例分析と予防 10 か条, R4 スポーツ事故防止セミナー(日本スポーツ振興センターJSC・スポーツ事故防止対策協議会) , 札幌・北海道, 2023, 1
 - 1 4) 上野俊明, スポーツと歯科, R4 公認スポーツドクター養成講習会(日本スポーツ協会 JSP0) , WEB 開催, 2023, 2
 - 1 5) 上野俊明, 歯の健康とスポーツの関係, R4 彩の国プラチナキッズ育成強化プログラム(埼玉県体育協会/埼玉県歯科医師会) , 上尾・埼玉, 2023, 2
 - 1 6) 田邊元, 蓮沼哲哉, 竹内康雄, 神谷菜々, 林海里, 中禮宏, 森谷直樹, 上野俊明, U-23 代表合宿におけるコンディション評価とその活用の実践報告, 第 12 回日本トライアスロン・パラトライアスロン研究会(日本トライアスロン連合 JTU) , オンライン開催, 2023, 2

- 17) 清水慎太郎, 田邊元, 上野俊明, テキストマイニングを用いたスポーツ時の歯牙傷害発生機序の明瞭化, 第4回東京医科歯科大学データサイエンス研究会, 東京, 2023, 3

F. 研究助成金等の受入れ

1. 科学研究費助成事業

- 1) 上野俊明(代表), 田邊元, 林海里, 中禮宏, 鈴木克彦(分担), 基盤C:20K11304 / 身体と口、喉の渇きの時間的、定量的な関係解明, 2020 - 2022 年度
- 2) 中禮宏(代表), 林海里, 上野俊明(分担), 基盤C:22K10213 / 顔面骨折治療支援に向けた骨構造 FE 解析と CAD 形態解析による多面的評価の研究, 2022 - 2024 年度

2. その他の公的機関からの助成金

- 1) 清水慎太郎(代表), 田邊元, 林海里, 中禮宏, 安齋達彦, 高橋邦彦, 上野俊明(分担), 高間薫, 狩谷源一郎, 松本勝(アドバイザー), R4-5 特別研究助成 / 学校スポーツ事故防止に向けた事故事例の AI 計量テキストマイニング解析: 共起ネットワークによる発生原因や背景、交絡因子の可視化, 日本安全教育学会, 2022 - 2023 年度
- 2) 林海里(代表), 清水慎太郎, 田邊元, 中禮宏, 竹内康雄, 小林宏明, 上野俊明(分担), スポーツ学等研究助成 / 全身への歯周病原菌抗原の波及が持久性運動後の骨格筋 PGC-1 α 発現に与える影響, ミズノスポーツ振興財団, 2022 年度
- 3) 上野俊明(日本スポーツ歯科医学会), R4 医療問題関連事業 / スポーツ用マウスガードおよびフェイスガードの 3 次元造形技術に関する調査研究, 日本歯科医学会連合, 2022 年度
- 4) 株式会社ライフ(代表), 松本勝, 上野俊明(分担), R4 埼玉県社会課題解決新技術・新製品開発支援事業費 / 青少年の健全な育成のもと、怪我防止のスポーツ競技用マウスガードの開発, 埼玉県, 2022 年度

総合臨床医学講座

内 科 学 分 野

頭頸部外科・耳鼻咽喉科学 分 野

内科学

B. 学術論文

1. 原著

- 1) Kadokura H, Yamazaki T, Kato Y, Matsumoto K, Hasegawa A, Sakagami H and Yokose S : Effects of irradiation by carbon dioxide laser equipped with a water spray function on bone formation in rat tibiae. *in vivo*,37, 559-564,2023.

D. 学会発表

2. 全国学会

(3) 一般演題

- 1) 大野由夏, 河野亮子, 清原悠貴, 安藤慎之介, 高木沙央理, 長谷川彰彦, 長坂浩, 小長谷光 : 歯科口腔外科領域における Acute Pain Service の取り組み. 第 50 回日本歯科麻酔学会総会・学術集会, 東京, 2022 年 10 月.
- 2) 森一将, 松本安吏, 織田敬子, 嶋田淳, 長谷川彰彦, 山本信治 : 間質性膀胱炎に関連した口腔乾燥症により発生したと考えられた口腔異常感症の 1 例. 第 32 回日本有病者歯科医療学会学術集会, 軽井沢, 2023 年 3 月.

頭頸部外科・耳鼻咽喉科学

B. 学術論文

1. 原著

- 1) Nomura T, Sasaki A, Fujimoto M, Mano M, Suda N, Kondo K. ", Effects of jaw movement in bimaxillary orthognathic surgery on the upper airway: Computational fluid dynamics analysis. , Orthod Craniofac Res. 2022 Dec 19. doi: 10.1111/ocr.12627. Online ahead of print. , 2022, 12
- 2) Nomura T, Ohki M, Kikuchi S. ", New Modified Transoral Approach to Remove a Hilar Stone of the Submandibular Gland: A Case Report. , Indian J Otolaryngol Head Neck Surg. 2022 Dec;74(Suppl 3):6391-6393. , 2022, 7
- 3) Nomura T, Horikoshi T, Kitano Y, Yamada M, Kondo K, Kikuchi S. Postoperative functional evaluation of obstructive sleep apnea syndrome by computational fluid dynamics. Indian J Otolaryngol Head Neck Surg. 2022 Dec;74(Suppl 3):5044-5051. d

D. 学会発表

2. 全国学会

(3) 一般演題

- 1) インプラント由来の副鼻腔炎に対して、内視鏡下鼻副鼻腔手術およびレーザー治療を行った1例 野村 務
第123回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会 総会・学術講演会 2022/5/25

E. その他の研究会、講演など

- 1) 野村 務 顎骨内部観察用超音波プローブの開発(会議録) 明海歯科医学会
2022/12/1

明海大学歯科医学総合研究所

Meikai University Research Institute of Odontology

(M-RIO)

明海大学歯科医学総合研究所(M-RIO)

A. 著書・訳本

1. 著書

- 1) Sakagami H (ed.), Special Issue “Research Topics in Medicines and How Our Board Members Are Engaged in Them”, MDPISt. Alban-Anlage 664052 BaselSwitzerland, ISBN 978-3-0365-3685-9 (Hbk); ISBN 978-3-0365-3686-6 (PDF) <https://doi.org/10.3390/books978-3-0365-3686-6>Hiroshi Sakagami (Ed.) Pages: 480, Published: May 2022, 2022,5

B. 学術論文

1. 原著

- 1) Hossain M, Roayapalley PK, Sakagami H, Satoh K, Bandow K, Das U and Dimmock JR, Dichloroacetyl Amides of 3,5-Bis(benzylidene)-4-piperidones Displaying Greater Toxicity to Neoplasms than to Non-Malignant Cells, Medicines (Basel). 2022 Jun 8;9(6):35. doi: 10.3390/medicines9060035. PMID: 35736248, 2022, 6
- 2) 松田玲於奈、坂上宏、田村暢章、飯島洋介、佐野元彦、竹島浩, カテコール化合物によるプロテアソー阻害剤ボルテゾミブの生物作用の抑制、New Food Industry 64(8): 531-536, 2022, 2022, 8
- 3) Shindo A, Kusano M, Sakagami H, Amano S, Inomata M, Abe M, Okazawa M and Ooka T, Comparison of UVC Sensitivity and Dectin-2 Expression Between Malignant and Non-malignant Cells, In Vivo 36(5), 2116-2125, 2022, 2022, 9
- 4) Yamali C, Sakagami H, Satoh K, Bandow K, Uesawa Y, Bua S, Angeli A, Supuran CT, and Gul HI, Investigation of carbonic anhydrase inhibitory effects and cytotoxicities of pyrazole-based hybrids carrying hydrazone and zinc-binding benzenesulfonamide pharmacophores. Bioorg Chem. 2022 Oct;127:105969. doi: 10.1016/j.bioorg.2022.105969. Epub 2022 Jun 14. PMID: 35926240, 2022, 10
- 5) Chhikara A, Roayapalley PK, Sakagami H, Amano S, Satoh K, Uesawa Y, Das U, Das S, Borrego EA, Guerena CD, Hernandez CR, Aguilera RJ and Dimmock JR, Novel Unsymmetric 3,5-Bis(benzylidene)-4-piperidones That Display Tumor-Selective Toxicity., Molecules. 2022 Oct 9;27(19):6718. doi: 10.3390/molecules27196718.

PMID: 36235258, 2022, 10

- 6) Tamura N, Mizuno K, Suzuki R, Sugimoto M, Enomoto A, Ota S, Kaneko M, Sakagami H, and Takeshima H. Effect of Underwater Exercise on Salivary Metabolites of Older Persons With Disability., *In Vivo* 36(6), 2678-2688, 2022, doi: 10.21873/invivo.13003. PMID: 36309405, 2022, 11
- 7) Sakagami H, Amano S, Uota S, Tanuma S, Inomata M, Shindo A, Kusano M, Kikkawa Y, Horiuchi M and Ooka T. Prominent Anti-UVC Activity of Lignin Degradation Products, *In Vivo* 36(6): 2689-2699, 2022 doi: 10.21873/invivo.13004. PMID: 36309360, 2022, 11
- 8) Inomata M, Amano S, Abe M, Hayashi T and Sakagami H, Innate. Immune Response of Human Periodontal Ligament Fibroblasts via the Dectin-1/Syk Pathway, *J Med Microbiol* 71(12), 2022, <https://doi.org/10.1099/jmm.0.001627>, 2022, 12
- 9) Muñoz-Vazquez J, Chavez-Granados PA, Hernandez-Gomez G, Scougall-Vilchis RJ, Sakagami H and Garcia-Contreras R. Effects of Nitridized Titanium on Microhardness and Human Dental Pulp Stem Cell Adhesion and Differentiation, *J Long Term Eff Med Implants* 33(2):31-39 (2023), 2023, 1
- 10) Kato T and Sakagami H, Efficacy of Cryotherapy and Hangeshashinto for Radiation-induced Oral Stomatitis: Preliminary Study, *In Vivo* 37(2): 830-835, 2023, 2023, 3

C. その他の刊行物など

- 1) Abe M, Inomata M and Sakagami H, Fungal Infection in the Oral Cavity, Review, *New Food Industry* 64 (10): 645-653, 2022, 2022, 10
- 2) 坂上 宏、老化とフレイル-フレイルに対処するには、*New Food Industry* 65(1): 53-59, 2023, 2023, 1

D. 学会発表

2. 全国学会

(3) 一般演題

- 1) 星万乃亜、石井絢子、保泉李香、佐野咲蘭、飯島 洋介、坂上 宏、佐野元彦、ビノレルビンのヒト口腔扁平上皮癌細胞および肺癌細胞に対する腫瘍選択性の検討, 第 14

- 回日本がん薬剤学会 (JSOPP)、KFC Hall & Rooms、東京、2022, 5
- 2) 相見光、吉川裕治、福地邦彦、浅井大輔、越川拓郎、坂上宏、リグニンスルホン酸塩によるウイルス不活性化に関する検討, 第 89 回紙パルプ研究発表会、東京大学弥生講堂、東京、2022, 6
 - 3) 坂上宏、安倍雅代、猪俣恵、魚田慎、天野滋、田沼靖一、バニリンの卓越した UVC 保護効果およびデクチン-2 の発現との相関、第 64 回歯科基礎医学会学術大会、徳島、2022, 9
 - 4) 田沼靖一、坂上宏、抗炎症作用を有する新規腫瘍選択的 3-スチリルクロモン誘導体の作用機序、第 64 回歯科基礎医学会学術大会、徳島、2022, 9
 - 5) 猪俣恵、安倍雅代、天野滋、坂上宏、Dectin-1/Syk 経路の活性化がヒト歯根膜線維芽細胞に及ぼす影響、第 64 回歯科基礎医学会学術大会、徳島、2022, 9
 - 6) 田川裕也、坂上宏、天野滋、田沼靖一、山本信治、坂下英明、中鍛治里奈、小泉敏之、光藤健司、藤内祝、口腔がん細胞に対する G₂/M ブロッカーとマイルドハイパーサーミアの併用効果、日本ハイパーサーミア学会第 39 回大会、2022, 9
 - 7) 船津綾乃、野村大地、北畠和己、田沼靖一、月本光俊、がん細胞の放射線抵抗性への終末糖化生成物受容体 (RAGE) の関与、第 66 回日本薬学会関東支部大会、横浜、2022, 9
 - 8) 關紘夢、北畠和己、田沼靖一、月本光俊、ヒト神経膠芽腫細胞における放射線誘導の細胞運動能亢進への RAGE の関与、第 66 回日本薬学会関東支部大会、横浜、2022, 9
 - 9) 田川裕也、坂上宏、天野滋、山本信治、坂下英明、中鍛治里奈、小泉敏之、光藤健司、藤内祝、田沼靖一、口腔扁平上皮癌細胞に対する新規クロモン誘導体とマイルドハイパーサーミアの併用、第 67 回日本口腔外科学会、幕張、2022, 11
 - 1 0) 伊藤広貴、黒崎宏、植沢芳広、坂上宏、機械学習を用いた QSAR 予測モデルに基づく口腔扁平上皮癌由来細胞に対する選択的毒性に関連する化学構造の探索、日本薬学会第 143 年会、札幌、2023, 3
 - 1 1) 工藤未空、伊藤広貴、植沢芳広、坂上宏、化学構造情報を用いたヒト口腔扁平上皮癌由来細胞に対する腫瘍選択性に寄与する生化学的要因の解析、日本薬学会第 143 年会、札幌、2023, 3
 - 1 2) 吉野琴音、朝田瑞穂、坂上宏、植沢芳広、クロモン骨格を有する医薬品の副作用軽減効果の網羅的解析 ～ドラッグリポジショニングを志向したデータベース研究～日本薬学会第 143 年会、札幌、2023, 3
 - 1 3) 船津綾乃、野村大地、北畠和己、田沼靖一、月本光俊、がん細胞の放射線抵抗性へ

の終末糖化生成物受容体 (RAGE) の関与、日本薬学会第 143 年会、札幌、2023, 3

3. 地方会

(3) 一般演題

- 1) 坂上宏、田沼靖一、天野滋、魚田慎、猪俣恵、大高祐聖、井澤真希、鬼頭慎司、細胞毒性を考慮に入れた抗 UVC 活性の新測定法：バニリンはビタミン C を超す、第 147 回日本薬理学会関東部会、東京、2023, 3

F. 研究助成金等の受入れ

1. 科学研究費助成事業

- 1) 坂上宏 (代表)、天野滋、田沼靖一 (分担)：基盤研究(C) (20K09885)：がん細胞に対するクロモン誘導体の選択毒性機構の解明。研究期間：2020-04-01 - 2023-03-31
- 2) 坂上宏、天野滋 (分担)、藤内祝 (代表)：基盤研究(B) (20H03893)：口腔癌に対する腫瘍選択性磁性体を用いたハイパーサーミアによる低侵襲的治療の開発。研究期間：2020-04-01 - 2023-03-31

4. 受託研究費等

- 1) 坂上宏：株式会社大和生物研究所、共同研究費、クマ笹抽出物の口腔環境改善等への影響や作用機序に関する研究
- 2) 坂上宏：日本製紙株式会社、共同研究費、リグニンの生理活性に関する研究
- 3) 田沼靖一：株式会社理論創薬研究所、奨学寄附金、AI 創薬手法による口腔癌治療薬の開発
- 4) 田沼靖一：キシダ化学株式会社、奨学寄附金、タンパク質相互作用を制御する医薬品の開発に関する研究
- 5) 田沼靖一：MDI ACL 合同会社、奨学寄附金、アポトーシス制御性医薬品開発に関する研究
- 6) 天野滋：大木製薬株式会社、研究委託金、KB プロポリスおよび二酸化塩素の義歯カンジダ症抑制効果の検討
- 7) 魚田慎：日本三晶製薬株式会社、研究委託金、松の実殻エキスに関する研究

5. 特許

- 1) 相見光、進藤大輝、坂上宏、福地邦彦、浅井大輔 (発明者)、日本製紙株式会社、学

- 校法人明海大学（出願人）：単純ヘルペス不活性化剤、【公開番号】特開2022-163294(P2022-163294A) 【公開日】令和4年10月26日(2022.10.26)
- 2) 相見光、進藤大輝、坂上宏、福地邦彦、浅井大輔（発明者）、日本製紙株式会社、学校法人明海大学（出願人）：ヒト免疫不全ウイルス不活性化剤、【公開番号】特開2022-163295(P2022-163295A) 【公開日】令和4年10月26日(2022.10.26)
- 3) 天野滋（発明者）、大木製薬株式会社（特許権者）、【特許番号】特許第7164757号(P7164757) 【登録日】令和4年10月24日(2022.10.24) 【発行日】令和4年11月1日(2022.11.1) 【発明の名称】口腔内細菌叢改善剤